

平成28年度

主要な施策の成果に関する説明書（一般会計）

埼玉県朝霞市

平成28年度朝霞市一般会計歳入歳出決算を議会の認定に付するに当たり、地方自治法第233条第5項の規定により、主要な施策の成果についての説明書を提出します。

平成29年8月31日
朝霞市長 富岡 勝則

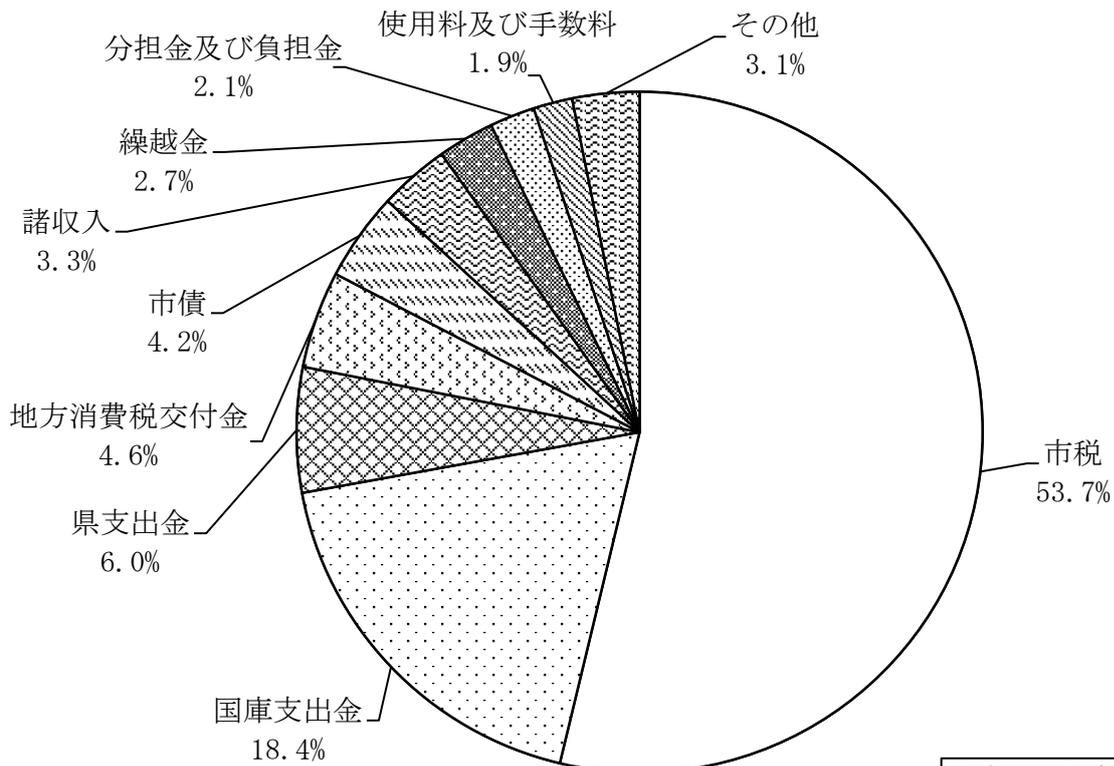
目 次

歳入の状況	1 頁
歳出の状況	2 頁
主要事業の説明	
第02款 総務費	4 頁
第03款 民生費	12 頁
第04款 衛生費	24 頁
第05款 労働費	29 頁
第06款 農林水産業費	29 頁
第07款 商工費	30 頁
第08款 土木費	31 頁
第09款 消防費	34 頁
第10款 教育費	34 頁
第12款 諸支出金	43 頁

歳入の状況

歳入

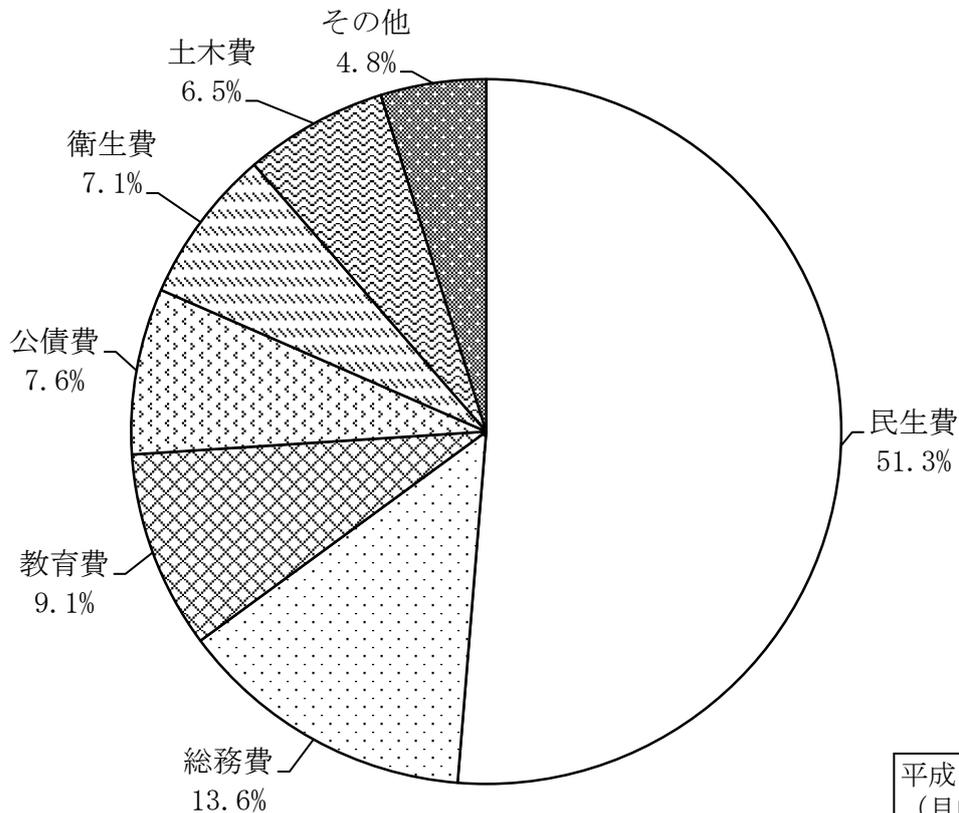
区 分	28 年 度		27 年 度		増 減 額	対 前 年 比
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比		
市	千円	%	千円	%	千円	%
市 民 税	21,634,756	53.7	21,263,529	54.4	371,227	101.7
市 民 税	10,555,550	26.2	10,276,145	26.3	279,405	102.7
固 定 資 産 税	8,851,154	22.0	8,785,484	22.5	65,670	100.7
軽 自 動 車 税	117,904	0.3	94,629	0.2	23,275	124.6
市 た ば こ 税	843,830	2.1	851,344	2.2	△ 7,514	99.1
都 市 計 画 税	1,266,318	3.1	1,255,927	3.2	10,391	100.8
地 方 譲 与 税	215,524	0.5	200,716	0.5	14,808	107.4
利 子 割 交 付 金	20,791	0.1	32,193	0.1	△ 11,402	64.6
配 当 割 交 付 金	86,741	0.2	130,680	0.3	△ 43,939	66.4
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	52,978	0.1	132,599	0.3	△ 79,621	40.0
地 方 消 費 税 交 付 金	1,855,695	4.6	2,043,702	5.2	△ 188,007	90.8
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	14,572	0.0	14,454	0.0	118	100.8
自 動 車 取 得 税 交 付 金	62,666	0.2	60,560	0.2	2,106	103.5
国 有 提 供 施 設 等 所 在 金	121,629	0.3	115,181	0.3	6,448	105.6
市 町 村 助 成 交 付 金						
地 方 特 例 交 付 金	121,176	0.3	111,539	0.3	9,637	108.6
地 方 交 付 税	401,441	1.0	467,441	1.2	△ 66,000	85.9
普 通 交 付 税	282,874	0.7	339,420	0.9	△ 56,546	83.3
特 別 交 付 税	118,567	0.3	128,021	0.3	△ 9,454	92.6
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	14,494	0.0	15,028	0.0	△ 534	96.4
分 担 金 及 び 負 担 金	857,452	2.1	838,475	2.2	18,977	102.3
使 用 料 及 び 手 数 料	739,749	1.9	741,909	1.9	△ 2,160	99.7
国 庫 支 出 金	7,411,567	18.4	6,360,587	16.3	1,050,980	116.5
県 支 出 金	2,390,167	6.0	2,290,350	5.9	99,817	104.4
財 産 収 入	91,119	0.2	51,234	0.1	39,885	177.8
寄 附 金	1,013	0.0	1,819	0.0	△ 806	55.7
繰 入 金	65,671	0.2	173,241	0.4	△ 107,570	37.9
繰 越 金	1,074,221	2.7	947,530	2.4	126,691	113.4
諸 収 入	1,341,701	3.3	1,249,863	3.2	91,838	107.3
市 債	1,686,090	4.2	1,856,585	4.8	△ 170,495	90.8
合 計	40,261,213	100.0	39,099,215	100.0	1,161,998	103.0



歳出の状況

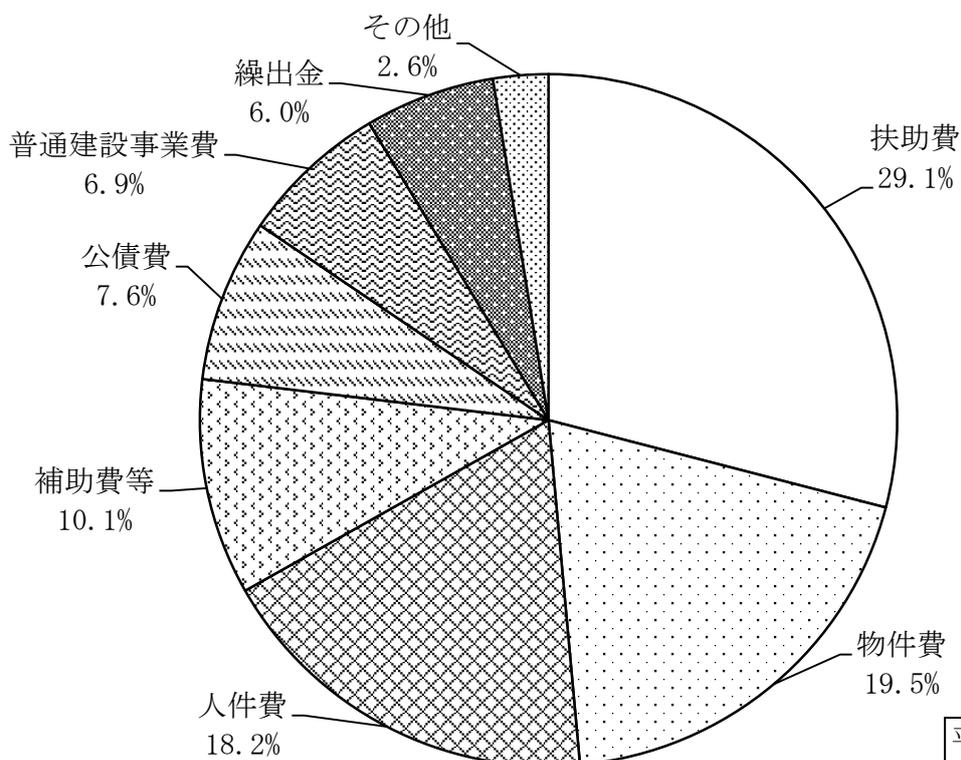
歳出（目的別）

区分	28年度		27年度		増減額	対前年比
	決算額	構成比	決算額	構成比		
議会費	千円 280,222	%	千円 282,878	%	千円 △ 2,656	%
総務費	5,331,762	13.6	5,672,270	14.9	△ 340,508	94.0
民生費	20,101,436	51.3	18,559,284	48.8	1,542,152	108.3
衛生費	2,778,296	7.1	2,727,219	7.2	51,077	101.9
労働費	1,419	0.0	1,454	0.0	△ 35	97.6
農林水産業費	64,407	0.2	69,987	0.2	△ 5,580	92.0
商工費	232,536	0.6	379,228	1.0	△ 146,692	61.3
土木費	2,560,266	6.5	2,424,980	6.4	135,286	105.6
消防費	1,301,850	3.3	1,309,480	3.4	△ 7,630	99.4
教育費	3,556,456	9.1	3,601,534	9.5	△ 45,078	98.7
公債費	2,986,810	7.6	2,996,465	7.9	△ 9,655	99.7
諸支出金	28	0.0	215	0.0	△ 187	13.0
合計	39,195,488	100.0	38,024,994	100.0	1,170,494	103.1



歳出 (性質別)

区 分	28 年 度		27 年 度		増 減 額	対 前 年 比
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比		
人 件 費	千円 7,147,061	% 18.2	千円 7,070,046	% 18.6	千円 77,015	% 101.1
う ち 職 員 給	4,510,490	11.5	4,344,482	11.4	166,008	103.8
扶 助 費	11,392,315	29.1	10,748,543	28.3	643,772	106.0
公 債 費	2,986,810	7.6	2,996,465	7.9	△ 9,655	99.7
物 件 費	7,641,636	19.5	7,499,001	19.7	142,635	101.9
維 持 補 修 費	379,823	1.0	349,299	0.9	30,524	108.7
補 助 費 等	3,958,928	10.1	4,198,162	11.0	△ 239,234	94.3
積 立 金	518,761	1.3	857,300	2.3	△ 338,539	60.5
貸 付 金	102,844	0.3	112,440	0.3	△ 9,596	91.5
繰 出 金	2,367,398	6.0	2,454,199	6.4	△ 86,801	96.5
普通建設事業費	2,699,912	6.9	1,739,539	4.6	960,373	155.2
補助事業費	1,217,180	3.1	279,200	0.7	937,980	436.0
単独事業費	1,482,732	3.8	1,460,339	3.9	22,393	101.5
合 計	39,195,488	100.0	38,024,994	100.0	1,170,494	103.1



主 要 事 業 の 説 明

第02款 総務費

(1) 職員人材育成事業

派遣研修を行ったことで、専門性の高い知識を習得し、職員の能力の向上を図ることができました。

事業名	事業費	概要
職員派遣研修	2,698千円	彩の国さいたま人づくり広域連合への派遣研修 研修内容 階層別研修(主査級・課長補佐級・課長級 他) 民間企業派遣研修、講師養成研修等(36講座) 参加者数 132人 他の機関への派遣研修 研修内容 埼玉県実務研修、自治大学校、市町村アカデミー 日本経営協会等(45講座) 参加者数 54人

(2) 職員健康管理事業

メンタルヘルス相談室を毎月開催したことで、気軽に相談できる場を提供するとともに、メンタルヘルス不調の予防にも繋がり、職員が生き生きと仕事に取り組む職場づくりに寄与することができました。

事業名	事業費	概要
メンタルヘルス相談室	272千円	対象者 全職員 相談日 毎月第3木曜日(1日3人) 相談者数 35人

(3) 男女平等推進事業

第2次朝霞市男女平等推進行動計画実施計画(平成28年度～平成32年度)に基づく推進事業を実施し、市民及び職員の男女平等に対する意識向上を図ることができました。

事業名	事業費	概要
講座開催事業	289千円	「あさか女と男セミナー」の開催(市民の企画運営協力員が企画・運営) 第1回 「更年期を幸年期に ～カラダを動かすとココロもHappy～」 参加者数 52人 第2回 「ここまできているネットやメディアの危険性 ～メディア・リテラシーについて～」 参加者数 21人 第3回 「主夫になってはじめてわかった主婦のこと」 参加者数 21人 第4回 「誰もが自分らしく生きるために ～男・女の枠を超えて、多様な性を知ろう～」 参加者数 27人 第5回 「お笑い芸人が伝授する！笑いながら学ぶ健康&ダイエット」 参加者数 40人 延べ参加者数 161人 サマーフェスティバルでのミニ講座開催 開催日 平成28年8月27日・28日(2日間) 開催場所 中央公民館・コミュニティセンター 1日目 絵本の読み聞かせ 2日目 パーソナリティ・ストーリー・ワーク 延べ参加者数 72人
男女平等推進情報「そよかぜ」の編集事業	84千円	広報あさかに掲載 年2回(9月・3月) 9月号 「わたし流 防災会議」 3月号 「スマホやネットは便利なの？危険なの？」

(4) 男女平等相談事業

女性総合相談を実施し、女性が抱える様々な問題について気軽に相談できる環境を整えたことで、相談者が自ら解決に立ち向かえるよう道筋をつけることができました。また、DV相談を実施したことで、相談者の安全確保や自立した社会生活の促進を図ることができました。

事業名	事業費	概要
女性総合相談事業	540千円	相談日 毎週木曜日(午前10時～午後3時) 相談者数 延べ 99人(相談件数 延べ 201件) 連絡会議 1回
D V 相 談 事 業	1,146千円	専門の相談員による相談日 毎週火・土曜日(午前10時～午後4時) 相談者数 延べ 335人(相談件数 延べ 491件) 連絡会議 1回

(5) 情報公開及び個人情報保護事業

情報公開・個人情報保護審議会等を開催したことで、制度の適正な運用が図られ、公正で市民から信頼される開かれた市政の推進に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
情報公開制度及び個人情報保護制度の運用事業	841千円	情報公開・個人情報保護審議会の開催 6回 情報公開・個人情報保護審査会の開催 5回

(6) 文書管理事業

ファイリングシステムで文書を管理したことで、公文書を適切に管理することができました。また、ファイル基準表をCD-ROM化したことで、情報公開時の公文書検索が円滑に行えるようになりました。

事業名	事業費	概要
保存文書等の管理事業	8,415千円	文書保管委託 保管 6,096箱(1か月平均) 入出庫 424箱(1か月平均) 溶解処理委託 46,995kg 文書保存箱の購入 (大)800箱 (小)500箱
ファイリングシステムの維持管理事業	1,439千円	維持管理 全課・所・室 小・中学校の維持管理の支援 ファイリング事務説明会、移し替え・引継ぎ説明会の実施 ファイリング用品の購入、ファイリングキャビネットの購入・修繕
CD-ROM入力・検索システム作成事業	1,128千円	CD-ROM化 平成26年度ファイル基準表8,625枚をCD-ROMに入力し、パソコンによる公文書の検索資料として、文書の特定に利用

(7) 広報事業

市制施行50周年を記念した映像を作成し、広報媒体を通じて市内外へのPRができました。

事業名	事業費	概要
市制施行50周年記念映像製作事業	3,132千円	市制施行50周年に向けた記念映像を平成27年度から平成28年度にかけて撮影し、記念映像として市ホームページ、YouTube等で公開

(8) 広報あさか発行事業

広報あさかを発行し、全世帯へ配布したことで、市政の各種情報をお知らせすることができました。

事業名	事業費	概要
広報あさか発行事業	35,924千円	広報あさか 毎月1日発行、全戸配布を実施 印刷部数 66,100部(1か月あたり) 配布部数 約64,200部(1か月平均)

(9) 公有財産管理事業

用途廃止された旧憩いの湯について、建物を解体したことで、土地の活用可能性を高めることができました。

事業名	事業費	概要
旧憩いの湯解体工事	128,401千円	建物解体工事を施工(延床面積 2,531.97㎡) 敷地面積 7,460.52㎡

(10) 電算管理事業

携帯情報端末からインターネットに接続できる公衆無線LANに係る設備を庁舎及び公共施設に設置したことで、行政情報をはじめとする情報収集に活用され、市民の利便性向上が図られるとともに、災害時等における情報伝達手段の複線化を図ることができました。

事業名	事業費	概要
公衆無線LAN運用事業	1,637千円	設置施設 21施設 利用者数 6,645人(1か月平均)

(11) 庁舎施設耐震化事業

平成29年9月末の完成に向けて、庁舎施設耐震補強工事を進めることができました。

事業名	事業費	概要
庁舎施設耐震補強工事	593,784千円	耐震改修工事を施工

(12) 防災対策事業

災害に備えるため、備蓄食料及び物資を整備するとともに、電波法の改正に伴い平成34年度にアナログ放送が終了する防災行政無線のデジタル化に向けた設備の改修を実施したことで、防災対策を推進することができました。

事業名	事業費	概要
災害用備蓄食料・物資の整備	3,300千円	備蓄食料 13,800食(アルファ米、ビスケット) 備蓄物資 ヘッドライト4個、ハンドライト2個、防災ヘルメット4個
防災行政無線デジタル化整備事業	63,144千円	親局設備 操作卓・遠隔装置の更新、非常用自家発電装置の新設 子局設備 子局新設3基、更新1基

(13) 地域防災推進事業

防災講演会の開催のほか各種補助事業を実施し、自主防災組織及び地域防災アドバイザー等と共に防災啓発冊子を作成したことで、自主防災意識を醸成し、地域防災力の向上を図ることができました。

事業名	事業費	概要
防災講演会の実施	—	開催日 平成28年11月19日 テーマ 自助・共助で巨大地震を生き抜く 受講者数 185人
リーダー養成講習の実施	38千円	実施日 平成28年12月11日・18日(2日間) 訓練項目 災害図上訓練(DIG) 参加者数 延べ55人
自主防災活動補助事業	1,311千円	補助対象 自主防災組織等が行う自主防災活動に係る経費 申請数 23件 補助内容 訓練補助 10団体、資機材整備補助 9団体 防災倉庫設置補助 1団体、備蓄食料整備事業 3団体
消火器設置・詰替補助事業	984千円	補助対象 まちかど消火器の新設、詰替えなどの経費 申請数 11件 補助内容 新設 5本、詰替・交換 129本
防災士資格取得支援事業	61千円	補助対象 地域における防災力の向上の担い手となる人材を育成、確保するため、防災士の資格の取得に要する経費 申請数 1件
地域防災リーフレット作成事業	3,629千円	防災啓発冊子「あさか防災」を作成 策定委員会の開催 4回 作成部数 10,000部

(14) 防犯対策推進事業

防犯灯の整備に対する補助や、青色回転灯装備の軽自動車によるパトロールの実施などをしたことで、犯罪を起こさせにくい地域環境づくりを推進することができました。また、振り込め詐欺や還付金詐欺を未然に防止するため、固定電話に自動応答録音装置を取り付けた人に対して、費用の一部を補助したことで、市民の防犯意識の高揚及び安全な生活に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
防犯キャンペーンの実施	—	実施回数 24回 実施場所 朝霞・朝霞台・北朝霞駅周辺等 内 容 防犯用品・啓発チラシを配布し、防犯意識の高揚を図る
青色防犯パトロールカー運行業務事業	5,461 千円	車両概要 県警と陸運局の許可を受けた青色回転灯を装備した軽自動車2台 内 容 小・中学校や公園の周辺、住宅街等のパトロールを実施
防犯活動推進補助事業	163 千円	対 象 防犯活動を行う団体の防犯に関する事業に要する経費 補 助 額 対象経費の4/5(限度額80,000円) 件 数 3件
防犯灯設置工事費補助事業	1,449 千円	対 象 町内会等の防犯灯設置工事に要する経費 補 助 額 対象経費の4/5 件 数 17団体(供架式LED灯 45灯、ポール式LED灯 3灯)
防犯灯維持管理費補助事業	5,670 千円	対 象 町内会等が管理する防犯灯の維持に要する経費 補 助 額 1年間に支払った防犯灯の電気料金の4/5 件 数 64団体
悪質電話被害対策機器購入費補助事業	6 千円	対 象 60歳以上の市民 補 助 額 購入費及び取付工事費の1/2(限度額3,000円) 補助件数 2件
防犯カメラ設置工事費補助事業	391 千円	対 象 町内会等が設置した防犯カメラの機器購入費、賃借料及び設置工事費に要する経費 補 助 額 (購入)補助対象経費の合計額の1/2又は補助対象カメラの台数×20万円の額のいずれか低い額 (賃借)当初の申請年度に係る補助対象経費の合計額の1/2又は補助対象カメラの台数×20万円の額のいずれか低い額 件 数 1団体

(15) 市制施行50周年記念式典事業

市制施行50周年を記念した式典の挙行に向け、適切な準備を行うことができました。

事業名	事業費	概要
記念式典準備事業	3,741 千円	表彰対象者や、招待者への案内状の発送 記念品の選定・契約 式典日程・会場・内容・アトラクションの検討及び決定

(16) 総合計画推進事業

外部評価委員会を開催したことで、施策評価結果について第5次総合計画の基本構想に掲げる4つの基本コンセプトに沿った所見を受け、平成29年度の各施策に反映することができました。

事業名	事業費	概要
総合計画推進事業	643 千円	外部評価委員会の開催 7回

(17) 行政改革推進事業

行政改革懇談会を開催したことで、第5次行政改革大綱(案)及び第5次行政改革実施計画(案)についていただいた助言を踏まえた第5次行政改革大綱及び行政改革実施計画を策定することができました。

事業名	事業費	概要
行政改革推進事業	389 千円	行政改革懇談会の開催 4回

(18) 市民参画推進事業

市民によるまちづくりをテーマとする講座を開催したことで、まちづくりに対する市民の関心と市民参画によるまちづくりへの機運を高めることにつながりました。

事業名	事業費	概要
市民参画推進事業	160千円	市民が主役のまちづくり推進講座の開催 第1回 なぜいま市民が主役のまちづくりが求められるのか ～市民参画の重要性を第一人者に学ぶ～ 【講師】相模女子大学 松下啓一 教授 参加者数 30人
		第2回 三鷹市における協働と市民協働センターの取り組み ～市民が主役のまちづくりを先進市から学ぶ～ 【講師】NPO法人みたか市民協働ネットワーク 安達徹 事務局長 参加者数 33人
		第3回 これからの地域の課題解決に向けて市民は何をすべきか ～他市町の事例を中心に学ぶ～ 【講師】千葉大学 関谷昇 教授 参加者数 22人
		第4回 まちづくりはコミュニティづくり ～現役世代・子育て世代の地域参加を進めるには～ 【講師】市民社会パートナーズ 庄嶋孝広 代表 参加者数 24人
		第5回 市民ワークショップ 「私が暮らしたつづけたいまち 朝霞」について一緒に考える 【ファシリテーター】一般社団法人ISP 山ノ内凜太郎 代表 参加者数 47人 延べ参加者数 156人

(19) 朝霞市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進事業

朝霞市まち・ひと・しごと創生総合戦略の平成27年度の取組状況、進捗状況について、総合戦略審議会で効果検証を行い、本事業に位置付ける各施策に反映することができました。また、「市制施行50周年及びオリンピック・パラリンピックを契機としたまちの賑わい創出事業」に地方創生推進交付金を活用することができました。さらに、本事業の一環として、あさかの未来を考える職員ワーキンググループを通して、若手職員の発想と行動力により市の魅力を発信する活動を行い、本事業の推進を図ることができました。

事業名	事業費	概要
朝霞市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進事業	58千円	朝霞市まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会の開催 1回 平成28年度地方創生推進交付金の活用 あさぐる！～あさかの未来を考える職員ワーキンググループ～の活動

(20) オリンピック・パラリンピック事業

リオデジャネイロオリンピック・パラリンピック開催に関連した機運醸成イベントや大会に向けた盛り上がり・レガシー創出に向けてオールジャパンで取り組む東京2020参画プログラムの認証事業を実施したことで、開催関係市であることについてPRすることができました。また、オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて官民一体となった体制を構築することができました。

事業名	事業費	概要
オリンピック・パラリンピック事業	1,223千円	市制施行50周年記念事業・オリンピック・パラリンピック競技大会関連事業実行委員会の開催 2回 オリンピック・パラリンピック競技大会に関するイベント等の計画及び実施

(21) 市制施行50周年記念事業

本市の認知度向上と市民の市政への関心・理解を深めるため、朝霞市シティ・プロモーション取組基本方針を策定したことで、市制施行50周年記念事業を計画することができました。また、市制施行50周年記念日イベントを実施し、市PRキャッチフレーズ・ロゴや、市キャラクターを発表したほか、記念映像を公開するなど、新しい市の魅力を発信することができました。

事業名	事業費	概要
市制施行50周年記念事業	10,179千円	市制施行50周年記念事業・オリンピック・パラリンピック競技大会関連事業実行委員会の開催 2回 市制施行50周年記念事業の計画及び実施

(22) 固定資産税等賦課事業

賦課に必要な基礎資料の整備及びシステムの保守・運用を実施したことで、固定資産税等の賦課を適正かつ公平に行うことができました。

事業名	事業費	概要
課税資料作成事業	21,686千円	航空写真撮影、土地家屋現況図経年異動修正、土地評価 税務地図情報システム・家屋評価システムに係る運用及び保守

(23) 軽自動車税等賦課事業

原動機付自転車標識に彩夏祭シンボルキャラクター「彩夏ちゃん」を取り入れたご当地ナンバーを交付したことで、市民の方々に地域への愛着を深めていただくとともに、朝霞市を広くPRすることができました。

事業名	事業費	概要
ご当地ナンバープレート交付事業	189千円	ナンバープレート交付枚数 1,120枚 うち彩夏ちゃんナンバープレート 520枚

(24) 市税徴収事業

市税の収納事務をコンビニエンスストアに委託したことで、収納率並びに納税者の利便性向上を図ることができました。また、主に現年度の市税等の未納者に対し、早期の電話催告により納付を促したことで、新たな滞納発生の防止に努めました。

事業名	事業費	概要
市税等収納代行業務取扱業務委託	10,774千円	月額基本手数料(市税) 15,000円 1件当たり収納手数料 56円 受付件数 108,493件 納入金額 2,239,261,377円
		月額基本手数料(国保) 15,000円 1件当たり収納手数料 56円 受付件数 63,218件 納入金額 1,064,469,961円
朝霞市納税コールセンター事業	10,873千円	委託期間 平成28年4月1日～平成29年3月31日 電話発信件数 22,237件(うち接触件数 6,722件) 文書催告件数 4,518件 催告に係る未納額 246,981,868円 うち納付額 195,990,291円

(25) 住民基本台帳管理事業

マイナンバーカードを活用した住民票等のコンビニ交付を開始し、市民の利便性を図ることができました。

事業名	事業費	概要
住民票等コンビニ交付事業	2,187千円	コンビニ交付 住民票 140件 印鑑登録証明書 72件 課税・所得証明 17件

(26) 市民葬事業

市民が葬儀を行う際に、市が委託した葬儀社で市指定の仕様で葬儀を行った場合、葬儀費用の一部を市が負担したことで、市民の葬儀費用の軽減を図ることができました。

事業名	事業費	概要
市民葬事業	6,202 千円	1件当たりの費用負担額 葬儀を行う場合 20,000円 火葬のみを行う場合 10,000円 利用件数 葬儀 283件 火葬のみ 45件

(27) 自治振興事業

地域の拠点施設となる自治会館等の修繕に係る費用の一部を補助したことで、地域コミュニティの活発な活動に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
町内会等集会所建設費助成事業	963 千円	エアコン取換工事 3件

(28) コミュニティ推進事業

朝霞市コミュニティ協議会が主催する市民まつりに補助金を交付したことで、郷土意識の醸成と市民が誇れる地域文化の創出に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
市民まつり助成事業	22,900 千円	開催日 平成28年8月5日～8月7日 イベント数 38(鳴子踊り、打上花火 他) 鳴子踊りチーム 96チーム 来場者数 約70万人

(29) 市民活動支援ステーション運営事業

社会貢献事業を行う市民活動団体に補助及びシニア世代を対象に地域活動を始めるきっかけづくりを目的とした事業を実施したことで、市民活動の活性化を図ることができました。また、市民活動団体を知ってもらうため、団体と協働で啓発事業を開催したことで、活動への参加意識の高揚や、これからの市民活動を担う人材育成に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
市民活動団体支援補助事業	360 千円	市民活動団体支援補助 市民活動事業助成 20団体
シニア活動センター事業	—	シニア世代地域デビュー支援セミナー 平成28年5月19日、11月30日(2日間) 参加者数 延べ 62人
市民活動啓発事業	—	市民活動パネル展(5回実施) 第1回 開催日 平成28年 5月 2日～ 5月17日 場 所 市役所市民ホール 第2回 開催日 平成28年 5月17日～ 5月31日 場 所 産業文化センター 2階ロビー 第3回 開催日 平成29年 1月12日～ 1月26日 場 所 内間木公民館 1階ロビー 第4回 開催日 平成29年 1月26日～ 2月 9日 場 所 中央公民館 2階ロビー 第5回 開催日 平成29年 2月 9日～ 2月23日 場 所 膝折市民センター 1階ロビー 市民活動啓発事業(協働)(3回実施) 第1回「ベビーカーコンサートIN朝霞」 参加者数 404人 第2回「お話を絵にしよう!!」 参加者数 28人 第3回「キレイなママになるための骨盤エクササイズ」 参加者数 17人

(30) 多文化共生推進事業

通訳・翻訳、外国文化を紹介できる人を募集し、活動してもらうことで、市に居住する外国人の生活支援と、多分化共生の推進を図ることができました。

事業名	事業費	概要
多文化推進サポーター制度の実施	25千円	通訳・通訳サポーター登録者(10か国語) 123人 文化交流サポーター登録者(外国文化の紹介) 66人 翻訳件数及び人数 1件 2人 通訳件数及び人数 14件 14人 文化交流件数及び人数 3件 3人

(31) 市民相談事業

弁護士による法律相談を実施したことで、市民生活における様々な法律的問題や悩みの解決について支援することができました。

事業名	事業費	概要
法律相談事業	4,000千円	相談日 毎週水・金曜日 相談件数 696件

(32) 消費生活相談事業

消費生活に関わる相談、苦情に対して助言やあっせんを行ったことで、消費者被害の未然防止や被害救済を図ることができました。

事業名	事業費	概要
消費生活相談事業	6,400千円	相談日 毎週月～金曜日 相談件数 718件

(33) 消費生活啓発事業

消費者教室、通信講座などを実施したことで、消費者被害の未然防止や消費生活における基礎的な知識の習得について支援することができました。

事業名	事業費	概要
啓発冊子等の発行	308千円	カレンダー2,000部、クリアファイル2,100部、リーフレット2,000部
消費者教室	42千円	消費者教室 3回 参加者数 72人
消費生活共同通信講座(くらしを読むゼミナール)	379千円	テキストの配布 平成28年8月～11月 受講者数 329人
消費生活パネル展	2千円	第1回 開催日 平成28年 5月 2日～ 5月17日 場 所 産業文化センター2階ロビー 第2回 開催日 平成28年 5月17日～ 5月31日 場 所 市役所市民ホール 第3回 開催日 平成28年11月15日～12月20日 場 所 浜崎老人福祉センター2階浴室前 第4回 開催日 平成28年11月15日～12月20日 場 所 溝沼老人福祉センター1階通路 第5回 開催日 平成29年 1月12日～ 1月26日 場 所 膝折市民センター1階ロビー 第6回 開催日 平成29年 1月26日～ 2月 9日 場 所 内間木公民館1階ロビー 第7回 開催日 平成29年 2月 9日～ 2月23日 場 所 中央公民館2階ロビー

(34) 市民会館施設耐震化事業

市民会館の耐震補強工事の実施設計及び非構造部材安全対策工事等の基本設計及び実施設計を完了したことで、平成30年6月末の工事完成を目指して、事業を進めることができました。

事業名	事業費	概要
市民会館耐震化事業	20,336千円	市民会館の耐震補強工事の実施設計を完了 非構造部材安全対策工事等の基本設計及び実施設計を完了

(35) 朝霞駅前出張所窓口事業

旅券(パスポート)の申請受付・交付事務を実施したことで、市民の利便性向上を図ることができました。

事業名	事業費	概要
旅券(パスポート)の申請受付・交付事業	59,064千円	申請 月～金曜日(午前9時～午後4時30分) 交付 日～金曜日(午前9時～午後4時30分、木曜日は午後7時30分まで) 申請件数 5,319件

第03款 民生費

(1) 民生委員児童委員活動事業

民生委員児童委員の活動を支援したことで、地域福祉の推進を図ることができました。

事業名	事業費	概要
民生委員児童委員活動事業	21,693千円	民生委員活動費交付金 150人 民生委員児童委員協議会運営費 地区民生委員児童委員協議会運営費 6地区 活動旅費

(2) 社会福祉増進事業

市内民間団体に補助金を交付したことで、在宅保健福祉活動等の普及及び活動の向上を図ることができました。

事業名	事業費	概要
地域保健福祉活動振興事業	1,653千円	交付団体数 20団体

(3) 朝霞地区福祉会負担事業

みつばすみれ学園(児童発達支援センター)、すずらん(障害福祉サービス生活介護事業所)の施設運営に要する経費を、施設を利用する朝霞市、志木市、和光市で負担したことで、適切な運営を行うことができました。

事業名	事業費	概要
朝霞地区福祉会負担金	25,670千円	みつばすみれ学園 朝霞市在住の通所者数 延べ 483人 相談支援センター 朝霞市在住の登録者数 48人 すずらん 朝霞市在住の通所者数 延べ 202人

(4) 障害者医療・手当給付事業

重度の心身障害のある人に対し、各種保険制度による一部負担金の支給を行ったことで、医療費の負担軽減が図られるとともに、在宅で重度の心身障害のある人に対し、手当等を支給したことで、経済的な支援をすることができました。

事業名	事業費	概要
育成医療負担事業	2,815千円	受給者証交付者数 39人 支給件数 延べ 82件
重度心身障害者医療費支給事業	222,880千円	受給者証交付者数 2,117人 支給件数 延べ 54,404件
在宅重度心身障害者手当支給事業	168,104千円	支給件数 延べ 21,013件
精神障害者通院医療費助成事業	6,620千円	受給者証交付者数 514人 支給件数 延べ 1,112件
難病患者見舞金支給事業	15,520千円	支給者数 776人

(5) 障害福祉助成事業

障害のある人が自立した生活を営むことができるよう支援をしたことで、障害福祉サービスの向上を図ることができました。

事業名	事業費	概要
福祉タクシー利用料金助成事業	7,383 千円	交付者数 607人 ・利用券利用枚数 8,442枚
心身障害者自動車燃料費助成事業	13,909 千円	支給者数 963人
心身障害者バス・鉄道共通カード助成事業	10,292 千円	交付者数 726人
難聴児補聴器購入費助成事業	79 千円	交付者数 2人

(6) 障害者生活支援事業

障害者総合支援法で規定する障害福祉サービスの利用に係る自立支援給付の事業を実施したことで、障害のある人が自立した生活を営むことができるよう寄与することができました。

事業名	事業費	概要
障害者緊急通報システム事業	705 千円	設置件数 34件
障害者配食サービス事業	275 千円	利用者数 12人 利用食数 延べ 1,374食
障害者就労支援センター業務委託事業	16,367 千円	登録者数 36人 利用件数 延べ 2,574件 就職者数 32人
介護給付・訓練等給付事業	1,248,551 千円	主な障害福祉サービス ・生活介護 利用者数 延べ 1,577人 ・居宅介護 利用者数 延べ 1,595人 ・施設入所支援 利用者数 延べ 1,022人 ・就労継続支援B型 利用者数 延べ 1,689人 ・短期入所 利用者数 延べ 248人 ・児童発達支援 利用者数 延べ 1,243人 ・放課後等デイサービス 利用者数 延べ 1,574人
日常生活用具給付事業	17,319 千円	給付件数 延べ 1,474件
日本手話言語条例施行に伴う事業	2,198 千円	手話通訳派遣事務所体制整備 朝霞市日本手話言語条例リーフレット作成 5,000部 日本手話言語条例施行記念講演会(10月16日) 参加人数 131人 日本手話言語条例職員研修(12月19日～21日) 参加人数 414人 彩の国手話フェスタ2017(2月2日) 参加人数 505人 (共催：埼玉県、富士見市、三芳町、埼玉県聴覚障害者協会)

(7) 障害者施設等運営支援事業

各施設に対して補助金を支給したことで、障害のある人が円滑な日常生活を送り、社会との交流促進を図ることができました。また、利用者の増加等に対応するため、障害者多機能型施設(障害者ふれあいセンター)を開所し、障害のある人の日常生活等の支援に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
地域活動支援センター事業	53,201千円	対象施設 5施設 つばさ工房、れすと、ぱれっと、オリーブ なかよしかふえ 朝霞市在住の利用者数 延べ 5,428人
生活ホーム補助事業	4,635千円	対象施設 1施設 朝霞青年寮 朝霞市在住の利用者数 延べ 60人
障害者多機能型施設指定管理料	200,843千円	対象施設 2施設 はあとびあ、障害者ふれあいセンター 朝霞市在住の利用者数 延べ 21,065人

(8) 臨時福祉給付金給付事業

消費税率の引き上げに伴い、低所得者等に対し、臨時福祉給付金を給付したことで、経済的な支援をすることができました。

事業名	事業費	概要
臨時福祉給付金給付事業	68,672千円	対象者数 13,371人 給付額 3,000円(一人あたり)

(9) 障害・遺族基礎年金受給者支援臨時福祉給付金給付事業

消費税率の引き上げに伴い、低所得の障害・遺族基礎年金受給者に対し、臨時福祉給付金を給付したことで、経済的な支援をすることができました。

事業名	事業費	概要
障害・遺族基礎年金受給者支援臨時福祉給付金給付事業	8,875千円	対象者数 295人 給付額 30,000円(一人あたり)

(10) 高齢者支援臨時福祉給付金給付事業

消費税率の引き上げに伴い、低所得の高齢者に対し、臨時福祉給付金を給付したことで、経済的な支援をすることができました。

事業名	事業費	概要
高齢者支援臨時福祉給付金給付事業	244,658千円	対象者数 7,823人 給付額 30,000円(一人あたり)

(11) 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画推進事業

5種類のアンケート調査を実施したことで、第7期高齢者福祉計画・介護保険事業計画(平成30年度～平成32年度)策定の基礎資料とすることができました。

事業名	事業費	概要
高齢者福祉計画及び介護保険事業計画推進事業	3,861千円	委員数 17人 会議の開催 4回 アンケート対象者数 6,631人(5種類合計)

(12) 介護保険利用者負担軽減対策費補助事業

介護保険サービスの費用負担軽減対策を実施したことで、利用者の負担軽減を図ることができました。

事業名	事業費	概要
介護保険利用者負担軽減対策費補助事業	75,987千円	対象者 介護保険利用者負担段階 第1段階～第3段階の人 利用件数 延べ 17,169件

(13) 後期高齢者医療健康診査事業

人間ドック検診や健康診査事業を実施したことで、後期高齢者の健康管理の向上を図ることができました。

事業名	事業費	概要
人間ドック検診実施事業	14,707千円	後期高齢者医療制度の被保険者を対象に、朝霞地区の医療機関で人間ドックを実施 受診者数 437人
健康診査実施事業	49,154千円	広域連合との委託契約に基づき、後期高齢者医療制度の被保険者を対象に、朝霞地区の医療機関で健康診査を実施 受診者数 4,112人
人間ドック検診費補助金交付事業	601千円	後期高齢者医療制度の被保険者を対象に、朝霞地区以外の医療機関で人間ドックを受診した場合に補助金を交付 交付者数 18人

(14) 自立生活支援事業

在宅福祉サービスを提供したことで、高齢者が在宅で自立した生活を営むことに寄与することができました。

事業名	事業費	概要
総合福祉センター訪問介護事業	21,130千円	対象者 要支援・要介護者 利用者数 延べ 207人
総合福祉センター通所介護事業	55,898千円	対象者 要支援・要介護者 利用者数 延べ 139人 開所日数 164日
生活支援員派遣事業	1,549千円	対象者 要介護認定非該当者、要支援・要介護者 利用者数 延べ 22人
寝具類乾燥車派遣事業	1,089千円	対象者 ねたきりなどで、介護者がいない住民税非課税の高齢者 利用者数 34人 派遣回数 483回
移送サービス事業	9,980千円	対象者 移送用車両を利用しなければ移送困難な要介護者 登録者数 309人
高齢者補聴器購入費補助事業	240千円	対象者 日常生活に支障があり、医師により補聴器の使用が必要と認められた世帯非課税高齢者(聴覚障害による手帳を所持していない) 支給者数 12人
ねたきり老人等手当支給事業	13,140千円	対象者 ねたきりや重度の認知症高齢者 支給者数 142人 支給月数 延べ 1,314月
入浴助成事業	814千円	対象者 ひとり暮らし又は高齢者世帯で、自宅に入浴設備の無い高齢者 利用者数 36人 利用回数 延べ 1,826回
高齢者バス・鉄道共通カード給付事業	15,172千円	対象者 年度内において70歳以上の高齢者 交付内容 70歳到達者は2,000円分のバス・鉄道共通カードを交付 継続者(前年度交付者)には1,000円を振り込み カード交付者数 1,290人 継続者数 10,637人

(15) 家族介護支援事業

要介護高齢者やその家族を援助したことで、経済的・精神的な負担等の軽減を図ることができました。

事業名	事業費	概要
紙おむつ支給事業	7,758千円	対象者 ねたきりで住民税非課税の高齢者 利用者数 213人 利用回数 延べ 1,702回

(16) 安心見守り支援事業

ひとり暮らし等高齢者の安否確認などを行ったことで、住み慣れた自宅で安心して生活を送るための支援をすることができました。

事業名	事業費	概要
高齢者緊急通報システム事業	4,103千円	対象者 ひとり暮らし又は高齢者世帯などで、慢性的な疾患を有する世帯 利用者数 185人
高齢者安心見守り通報システム事業	4,382千円	対象者 日常生活に不安を有する高齢者世帯 利用者数 309人
配食サービス事業	10,516千円	対象者 自ら食事の支度をすることが困難なひとり暮らし又は高齢者世帯 利用者数 342人 利用食数 延べ 52,581食
乳酸飲料配付事業	195千円	対象者 高齢者サービス及び介護サービスを利用していない75歳以上のひとり暮らし又は高齢者世帯 利用者数 38人 利用本数 延べ 4,535本

(17) 生きがい活動支援事業

老人クラブ育成事業等を実施したことで、高齢者の社会参加を促進することができました。

事業名	事業費	概要
老人クラブ育成事業	1,841千円	60歳以上の高齢者30人以上で構成する老人クラブに補助金を交付 該当クラブ数 26クラブ 該当者数 1,127人
生きがい活動支援通所事業	4,960千円	一定の要件を満たしたボランティア団体などが、要援護高齢者の通所事業を行う場合の事業費の一部を補助 事業箇所数 3か所

(18) 住宅支援事業

家具転倒防止器具等設置費補助事業を実施したことで、住み慣れた自宅で安心して生活を送ることに寄与することができました。

事業名	事業費	概要
家具転倒防止器具等設置費補助事業	50千円	対象者 65歳以上の人のみで構成されている高齢者世帯と障害のある人のみで構成されている世帯又は障害のある人と高齢者のみで構成されている世帯 利用世帯数 5世帯 補助金額 10,000円(1世帯あたり)

(19) 敬老事業

敬老祝金給付事業等を実施したことで、長寿を祝福し住民福祉の向上を図ることができました。

事業名	事業費	概要
敬老祝金給付事業	14,496千円	対象者 77歳、88歳、99歳、100歳の人 対象者数 1,400人
長寿を祝う会	1,608千円	対象者 77歳、88歳、99歳、100歳の人 対象者数 1,450人 1部 記念式典 市民団体による舞踊 第10小学校合唱団「うたの輪」による合唱 2部 演芸 林家木久扇師匠による落語 当日参加者 77歳 251人 88歳 59人 99歳 3人 100歳 1人

(20) 特別養護老人ホーム管理運営事業

特別養護老人ホームの運営を指定管理により実施したことで、要支援・要介護高齢者に介護保険法に規定するサービスを提供することができました。また、施設整備等を実施したことで、施設利用者の安全で快適な生活に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
特別養護老人ホーム 朝光苑運営事業	11,157 千円	特別養護老人ホーム(定員75人) 対象者 要介護者 入所者数 延べ 24,018人 ショートステイ(14床) 対象者 要支援・要介護者 利用者数 延べ 3,764人 デイサービス(定員25人) 対象者 要支援・要介護者 利用者数 延べ 6,061人 開所日数 298日 居宅介護支援事業者 対象者 要支援・要介護者 利用者数 延べ 1,010人
朝光苑施設改修工事	6,707 千円	朝光苑旧館屋根改修工事 旧館屋根太陽熱パネル撤去及び屋根防水・塗装

(21) 児童相談事業

保健師、助産師、保育士、ホームヘルパー等の支援員が家庭訪問し、養育に関する指導及び助言をしたことで、児童の健全な養育環境の確保を図ることができました。また、家庭児童相談員が、子育て中の保護者や子ども自身、地域の方々から様々な問題・心配なことについて相談を受けたことで、相談者の問題の解消や軽減に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
養育支援訪問事業	52 千円	利用者数 1人 利用日数 3日(助産師3日)
家庭児童相談員事業	4,172 千円	相談日数 243日 相談件数 780件

(22) こども医療費支給事業

子どもに対する医療費の一部を助成したことで、子育て世帯への経済的支援とともに、子どもの保健の向上と福祉の増進に寄与することができました。

事業名	事業費	概要							
こども医療費支給事業	589,645 千円	対象者 入院：0歳～18歳年度末 通院：0歳～中学 3年生							
		年齢	登録数 (人)	支給件数 (件)	内訳		支給額 (千円)	内訳	
					入院分 (件)	通院分 (件)		入院分 (千円)	通院分 (千円)
		0歳児	1,378	24,528	584	23,944	52,026	15,992	36,034
		1歳児	1,334	31,981	145	31,836	49,012	5,802	43,210
		2歳児	1,354	26,540	74	26,466	36,375	2,542	33,833
		3歳児	1,261	26,495	72	26,423	36,687	2,462	34,225
		4歳児	1,290	26,662	50	26,612	37,472	1,545	35,927
		5歳児	1,250	24,924	36	24,888	35,686	1,656	34,030
		6歳児	1,210	21,339	29	21,310	34,156	1,103	33,053
		7歳児	1,134	19,652	24	19,628	38,376	1,086	37,290
		8歳児	1,189	19,365	32	19,333	38,546	1,375	37,171
		9歳児	1,185	17,784	35	17,749	35,372	1,524	33,848
		10歳児	1,153	15,415	27	15,388	32,766	1,683	31,083
		11歳児	1,079	15,025	34	14,991	31,039	1,484	29,555
		12歳児	1,176	12,762	14	12,748	26,937	857	26,080
		13歳児	1,065	12,314	20	12,294	26,421	894	25,527
		14歳児	1,128	12,133	27	12,106	27,192	1,510	25,682
		15歳児	1,160	5,586	24	5,562	13,536	1,249	12,287
		16歳児	1,144	30	30	0	2,107	2,107	0
17歳児	1,089	15	15	0	811	811	0		
18歳児	1,043	6	6	0	230	230	0		
合計		22,622	312,556	1,278	311,278	554,747	45,912	508,835	

(23) ひとり親家庭支援事業

ひとり親家庭等に対して医療費の一部を助成したことで、経済的な支援とともに、ひとり親家庭等の保健の向上と福祉の増進に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
ひとり親家庭支援事業	52,268 千円	対象者 医療保険に加入している母子、父子、養育者家庭の18歳になった年度内までの児童とその母、父、養育者 対象者数 1,661人(内訳 児童 991人、父母等 670人) 支給件数 20,915件(内訳 児童 10,781件、父母等 10,134件)

(24) 児童館管理運営事業

子どもの居場所づくり、健全育成の場として、各種事業を実施したことで、子どもが安全に遊べる機会を提供することができました。

事業名	事業費	概要
児童館管理運営事業	212,158千円	【きたはら児童館】 工作事業43回、幼児事業300回、児童事業164回 幼児・児童事業15回、交流事業5回、季節事業27回 大事業(春・夏・クリスマス会)3回、大会2回、館外事業4回 合同事業14回、ボランティア事業4回
		【はまさき児童館】 工作事業25回、幼児事業104回、児童事業33回 幼児・児童事業307回、交流事業5回、季節事業20回 大事業(春・夏・クリスマス会)3回、調理事業2回、合同事業14回
		【みぞぬま児童館】 工作事業30回、幼児事業231回、児童事業308回 幼児・児童事業55回、交流事業21回、季節事業18回 大事業(春・夏・クリスマス会)3回、調理事業2回 館外事業2回、合同事業14回、ボランティア事業13回
		【ねぎしだい児童館】 工作事業90回、幼児事業231回、児童事業150回 幼児・児童事業45回、交流事業2回、季節事業18回 大事業(春・夏・クリスマス会)3回、大会6回、調理事業8回 館外事業6回、合同事業14回、ボランティア事業1回
		【ひざおり児童館】 工作事業27回、幼児事業248回、児童事業236回 幼児・児童事業14回、交流事業7回、季節事業58回 大事業(春・夏・クリスマス会)4回、大会3回 調理事業8回、館外事業4回、合同事業14回

(25) 保育園運営事業

公設保育園11園のうち9園を市の直営、2園を民間事業者への委託で運営を行いました。保育に関する取組として、病気等により家庭での保育が一時的に困難な場合、児童を預かる一時的保育事業を行いました。また、公設保育園の園庭を開放し、保育園の遊びを通して地域の子育て家庭を支援したほか、保育園に在園している障害のある児童に、安全で健やかに生活できるよう小児科医等による巡回指導を実施するなど、良好な保育サービスを提供することができました。

事業名	事業費	概要			
		管理運営	保育園名	定員	入園者数 (平成28年4月時点)
保育園運営事業	865,437千円	公設公営	浜崎保育園	70人	76人
			東朝霞保育園	81人	90人
			溝沼保育園	150人	152人
			本町保育園	90人	95人
			根岸台保育園	90人	95人
			北朝霞保育園	121人	120人
			栄町保育園	77人	87人
			泉水保育園	74人	78人
			さくら保育園	100人	114人
		公設民営	宮戸保育園	103人	100人
			仲町保育園	100人	98人
合計			1,056人	1,105人	
運営委託先		宮戸保育園 株式会社ベネッセスタイルケア 仲町保育園 株式会社こどもの森			
一時的保育事業	—	実施園 東朝霞保育園、さくら保育園 対象者 家庭での保育が困難な満1歳以上で小学校入学前の児童 ・非定型保育サービス 内容 1か月の勤務時間が64時間未満の仕事、職業訓練、就学などで、断続的に家庭での保育が困難な場合 利用者数 延べ 1,008人 ・緊急保育サービス 内容 保護者の病気、出産、災害、冠婚葬祭などにより、緊急・一時的に家庭での保育が困難な場合 利用者数 延べ 389人 ・リフレッシュサービス 内容 保護者の育児疲れ解消等の私的な理由その他の事由により、一時的に保育が必要となる場合 利用者数 延べ 495人			
保育園園庭開放 (一緒に遊ぶ保育園で)事業	—	開催日 毎月2回 午前9時30分～午前11時00分 実施園 公設保育園11園 対象者 就学前児童及び保護者 参加者数 保護者 1,859人、児童 2,021人			
育成保育(巡回指導)事業	—	実施園 公設保育園11園、民設保育園6園 実施回数 年2回(各園) 実施者数 175人			

(26) 子育て支援センター運営事業

子育てに対する相談・指導や子どもの遊び場・イベントなどの情報提供を行うほか、子育てサークルの支援などを実施したことで、親の不安が解消し、安心した子育てができるように寄与することができました。

事業名	事業費	概要
子育て支援センター事業	11,047千円	実施場所 さくら子育て支援センター、きたはら子育て支援センター 来所者数 保護者 14,893人 児童 17,131人 相談者数 174人 電話相談件数 49件

(27) 子ども・子育て支援事業

保育必要量の認定区分、定員等に応じて、施設運営に必要な費用を交付したことで、良好な保育サービスを提供することができました。

事業名	事業費	概要			
		管理運営	保育園名	定員	入園者数 (平成28年4月時点)
子ども・子育て 支援事業	2,428,375千円	民設民営	大山保育園	60人	66人
			朝霞しらこぼと保育園	50人	57人
			滝の根保育園	150人	150人
			あさかたんぼぼ保育園	60人	65人
			さわらび保育園	40人	41人
			朝霞どろんこ保育園	90人	95人
			ゆりの木保育園	45人	52人
			太陽と大地の保育園	60人	64人
			朝霞ゆりかご保育園	48人	63人
			いずみばし保育園	60人	65人
			ひまわり保育園	60人	85人
			朝霞ひだまりの森保育園	50人	55人
			第二あさかたんぼぼ保育園	90人	91人
			三原どろんこ保育園	90人	91人
			あさしがおかアンジュ保育園	60人	69人
			仲町どろんこ保育園	90人	104人
			メリー★ポピンズKids朝霞ルーム	50人	49人
			メリー★ポピンズ朝霞台ルーム	32人	32人
			メリー★ポピンズKids北朝霞ルーム	62人	61人
			駅前おれんじベビー保育園	20人	23人
			仲町エンゼル保育室	40人	39人
白百合園	66人	39人			
合計	1,373人	1,456人			

(28) 民間社会福祉施設整備補助事業

平成28年度の待機児童等の状況を受けて、保育の見込み量の見直しを図り、認可保育園を4園新設したことで、定員を260人増加することができました。

事業名	事業費	概要	
民間社会福祉施設 整備補助事業	638,073千円	民設民営	朝霞にじいろ保育園 敷地面積 218.99㎡ 構造 鉄骨造 3階建て 定員 50人 住所 朝霞市本町
			つくし保育園 敷地面積 1840.00㎡ 構造 木造 平屋建て 定員 90人 住所 朝霞市溝沼
			北原保育園 敷地面積 668.00㎡ 構造 鉄骨造 3階建て 定員 60人 住所 朝霞市北原
			おれんじゆめ保育園 敷地面積 744.00㎡ 構造 木造 2階建て 定員 60人 住所 朝霞市根岸台

(29) 給食食材放射性物質測定事業

放射性物質測定を実施したことで、児童に安全・安心な保育園給食を提供することができました。

事業名	事業費	概要
給食食材放射性物質測定事業	3,217千円	実施保育園数 27園 放射性物質の検出なし

(30) ファミリーサポートセンター運営事業

育児の援助を受けたい人と、育児の援助ができる人が会員登録し、センターのアドバイザーが希望に合った会員を紹介するサポート業務を行ったことで、地域の子育ての支え合いを図ることができました。

事業名	事業費	概要
ファミリーサポートセンター運営事業	4,878千円	会員数 ファミリー会員 1,051人 サポート会員 165人 両方会員 100人 合計 1,316人 活動回数 延べ 3,136回

(31) 家庭保育室支援事業

市内に住所を有し、朝霞市指定家庭保育室に入室している0歳児(生後8週間以上)から2歳児までの保護者に対して補助金を支給したことで、認可保育園保護者との負担の格差是正を図ることができました。また、施設に対しても補助金を交付したことで、施設の円滑な運営が行われ、良好な保育サービスが提供できました。

事業名	事業費	概要			
		施設名	入園者数 (平成28年 4月時点)	家庭保育室補助金 (円)	保護者負担軽減費 補助金(円)
家庭保育室支援事業	81,345千円	三原学園	13人	4,588,260	5,932,000
		メリーポピンズ朝霞北口	19人	11,631,800	4,219,000
		メリーポピンズ北朝霞	17人	9,538,000	4,639,000
		ちびっこランド朝霞園	9人	2,566,820	1,938,000
		さつき第二保育室	21人	5,518,106	4,562,000
		すくすく保育室	5人	2,219,320	1,535,000
		東弁財エンゼル保育室	20人	6,879,380	5,566,000
		市外施設	3人	1,742,500	2,008,000
		合計	107人	44,684,186	30,399,000

(32) 子ども・子育て支援事業計画推進事業

朝霞市子ども・子育て会議における意見等を踏まえ、子ども・子育て支援施策を総合的かつ計画的に推進することができました。

事業名	事業費	概要
子ども・子育て支援事業計画推進事業	551千円	朝霞市子ども・子育て会議 委員数 25人 開催回数 4回

(33) 放課後児童クラブ運営事業

公設の放課後児童クラブの管理・運営を社会福祉法人朝霞市社会福祉協議会に指定管理し、放課後等に保護者の就労等により、家庭が常時留守となっている児童へ必要な保育を行ったことで、児童の健全な育成を図ることができました。また、平成29年4月に放課後児童クラブを開所する民間事業者に対して整備費の補助を行ったことで、児童の受入れ枠を拡大することができました。

事業名	事業費	概要		
		クラブ名	定員	入所児童数 (平成28年4月時点)
放課後児童クラブ 運営事業	441,446 千円	膝折放課後児童クラブ	130人	97人
		岡放課後児童クラブ	122人	128人
		浜崎放課後児童クラブ	148人	144人
		幸町放課後児童クラブ	98人	110人
		泉水放課後児童クラブ	125人	139人
		本町放課後児童クラブ	115人	145人
		朝志ヶ丘放課後児童クラブ	150人	152人
		栄町放課後児童クラブ	135人	167人
		根岸台放課後児童クラブ	80人	67人
		溝沼放課後児童クラブ	140人	114人
		合計	1,243人	1,263人
		指定管理者 社会福祉法人朝霞市社会福祉協議会		
放課後児童クラブ 整備費補助事業	8,590 千円	本町アンジュクラブ		
		敷地面積	267.85㎡	
		構造	木造平屋建て	
		延床面積	132.28㎡	
		定員	40人	
		たまみずきっず栄町		
敷地面積	222.54㎡			
構造	木造平屋建て			
延床面積	103.51㎡			
定員	40人			

(34) 障害児放課後児童クラブ管理運営事業

障害児放課後児童クラブの運営をNPO法人なかよしねっとに委託し、放課後や長期休業中の遊びや生活の場を提供したことで、児童の成長・発達を促すことができました。

事業名	事業費	概要	
障害児放課後児童クラブ 管理運営事業	34,264 千円	対象者	市内の小・中学校及び県内の特別支援学校などに通学する 障害児
		入所者数	14人

(35) 私立幼稚園就園等助成事業

市内に住所を有し、私立幼稚園に在園している園児の入園料及び保育料を対象経費として補助したことで、保護者の経済的負担を軽減し私立幼稚園の教育振興を図ることができました。また、市内の私立幼稚園8園に対して補助金交付事務にかかる事務的経費の補助を行い、市内私立幼稚園8園の連合組織である東上地区私立幼稚園協会朝霞支部が行う職員等の研修の経費にも補助を行うことで、幼児教育の充実に資することができました。

事業名	事業費	概要			
		(平成28年5月時点)	定員	在園児数	朝霞市在住園児数
私立幼稚園就園等助成事業	252,828千円	朝霞幼稚園	315人	205人	152人
		菩提樹の森幼稚園	350人	310人	262人
		さいか幼稚園	240人	250人	211人
		あさか台幼稚園	360人	384人	319人
		根岸幼稚園	210人	178人	155人
		朝霞花の木幼稚園	400人	290人	249人
		朝霞なかよし幼稚園	280人	266人	259人
		朝霞たちばな幼稚園	385人	420人	339人
		市内幼稚園合計	2,540人	2,303人	1,946人
		市外幼稚園(21園)			304人
		合計	2,540人	2,303人	2,250人

(36) 生活困窮者学習支援事業

生活困窮などで学習が進んでいない世帯の中・高校生を対象に、本人及び保護者に対して家庭訪問による支援や、学習教室を開催したことで、本人の居場所づくりや高校進学への支援、中途退学防止を図ることができました。

事業名	事業費	概要
生活困窮者学習支援事業	8,845千円	利用者 15人(中学生14人、高校生1人) 家庭訪問 延べ 67回 学習教室 44回(毎週水曜日午後6時～午後8時、東朝霞公民館) 電話回数 延べ 110回

(37) 生活保護事業

資産や能力等すべてを活用してもなお生活に困窮する人に対し、困窮の程度に応じて必要な保護を行ったことで、健康で文化的な最低限度の生活を保障し、その自立を助長することができました。

事業名	事業費	概要
生活保護事業	3,371,515千円	保護世帯数 1,419世帯 保護人員数 1,878人

第04款 衛生費

(1) あさか健康プラン21推進事業

あさか健康プラン21を推進したことで、市民一人ひとりが前向きに元気で生活することに寄与することができました。

事業名	事業費	概要
あさか健康プラン21推進事業	1,262千円	あさか健康プラン21講演会 参加者数 91人 健康まつり 参加者数 620人 健康づくり情報の発信回数 5回

(2) 育み支援バーチャルセンター事業

発達障害を含む発達につまずきのある子どもたちの早期発見、早期支援ととぎれのない総合的な支援を図る育み支援バーチャルセンター事業を実施したことで、多くの発達障害児者の地域生活支援に寄与することができました。

事業名	事業費	事業内容等	実施者数	対象者
育み支援バーチャルセンター事業	8,495千円	巡回相談(保育園)	175人	保育園児、保育士
		巡回相談(幼稚園)	92人	幼稚園児、幼稚園教諭
		巡回相談(小・中学校)	114人	小・中学生 小・中学校教諭
		巡回相談報告会	93人	保育士、幼稚園教諭 小・中学校教諭
		発達相談	167人	発達が気になる児童及び保護者
親子グループ指導等	344人			

(3) 妊婦一般健康診査等事業

妊婦一般健康診査を行ったことで、多くの妊婦の異常の早期発見と、適切な治療や保健指導が実施され、安心な出産に寄与することができました。

事業名	事業費	事業内容等	受診者数	対象者
妊婦一般健康診査事業	129,064千円	一般健康診査14回 (問診及び診察、血圧・体重測定、尿化学検査、血液検査・血液型、梅毒血清反応検査、貧血・超音波)	延べ 17,307人	妊婦
		風疹ウイルス抗体検査	1,411人	
		B型肝炎抗原検査	1,407人	
		C型肝炎抗体検査	1,407人	
		子宮頸がん検診	1,318人	
		HIV抗体検査	1,407人	
		HTLV-Ⅰ	1,407人	
		クラミジア	1,271人	

(4) 乳幼児健康診査事業

乳幼児の健全な発育発達を図るため、乳幼児健康診査を行ったことで、疾病の早期発見及び育児支援に寄与することができました。

事業名	事業費	事業内容等	受診者数	対象者
乳幼児健康診査事業	19,316千円	4か月児健康診査	1,375人	4か月児
		10か月児健康診査	1,355人	10か月児
		1歳6か月児健康診査	1,322人	1歳6か月児
		3歳児健康診査	1,263人	3歳児

(5) 母子訪問指導事業

育児上保健指導が必要と認める人に対して、保健師・助産師等による訪問指導を行ったことで、健康の保持増進を図ることができました。

事業名	事業費	事業内容等	実施件数	対象者
母子訪問指導事業	8,136千円	新生児等訪問指導	1,054件	おおよそ生後1・2か月児とその産婦
		乳児家庭全戸訪問指導	205件	生後4か月児とその親
		乳幼児訪問指導	691件	乳幼児とその親
		未熟児訪問指導	21件	養育医療受給児とその親
		健診未受診児訪問指導	126件	健診未受診児

(6) 未熟児養育医療給付事業

入院を必要とする未熟児の医療費について、自己負担分を公費負担したことで、扶養義務者の負担軽減を図ることができました。

事業名	事業費	概要
未熟児養育医療給付事業	8,238千円	対象者 次のいずれかに該当する乳児(1歳未満) ①出生時の体重が2,000g以下 ②生活力が弱く、医師が入院養育を必要と認めた場合 給付件数 78件(給付実人数 35人)

(7) 予防接種事業

各種予防接種を実施したことで、感染症の感染及び発症予防、症状の軽減化を図ることができました。

事業名	事業費	種類	実施者数	対象者	
各種予防接種事業	397,405千円	四種混合等	個別接種	32,388人	乳幼児、小・中・高校生
		高齢者インフルエンザ	個別接種	11,230人	65歳以上等
		高齢者肺炎球菌	個別接種	2,941人	65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳等

(8) 健康危機対策事業

庁内対策委員会を開催するとともに、市民への啓発活動、必要衛生用品の準備等を行ったことで、感染症(新型インフルエンザ等)や熱中症などの発生・予防及び感染の拡大を防止するための対策を図ることができました。

事業名	事業費	概要
健康危機対策事業	422千円	庁内対策委員会の開催 市民への感染症等に関する情報提供等の啓発活動 クールオアシスの設置や市民への熱中症に関する情報提供等の啓発活動 感染症対策用衛生用品の準備 災害時医療救護マネジメントセンター備品の整備

(9) 歯科保健事業

幼児及び成人に対して歯の健康診査、フッ化物塗布、保健指導、健康教育を実施したことで、虫歯予防や歯周病予防に寄与することができました。

事業名	事業費	事業内容等	受診者数	対象者
歯科保健事業	4,283千円	成人歯科健康診査	464人	16歳以上の市民
		親子歯科健康診査	327人	5歳児とその保護者
		フッ化物塗布	1,042人	3歳児健康診査受診者

(10) 精神保健事業

ゲートキーパー研修を充実させることで、更なるこころの健康づくりの推進を図ることができました。

事業名	事業費	事業内容等	参加者数	対象者
精神保健事業	995千円	精神保健教育事業(講演会・家族教室)	延べ 182人	市民等
		精神保健相談事業(電話・面接等)	延べ 141人	精神障害者等
		訪問指導	延べ 18人	
		自殺対策事業(ゲートキーパー研修)	延べ 75人	庁内職員等
		自殺対策事業(パンフレット配布)	—	市民等 3,500枚配布
		自殺対策事業(こころの体温計)	—	市民アクセス件数 17,762件

(11) がん検診事業

がん検診を実施したことで、がんの予防及び早期発見並びに早期治療に寄与することができました。また、乳がんグローブの配布をしたことで、自己検診の普及啓発を行うことができました。

事業名	事業費	がん検診の種類	受診者数	対象者
がん検診事業	217,599千円	胃がん	5,888人	30歳以上
		子宮がん(頸部)	4,860人	20歳以上の女性
		子宮がん(体部)	687人	
		乳がん	4,922人	30歳以上の女性
		大腸がん	10,867人	30歳以上
		肺がん	10,965人	
		肺がん(喀痰)	377人	
前立腺がん	3,959人	55歳以上の男性		

(12) 成人健康診査事業

健康診査で、内臓脂肪症候群(メタボリックシンドローム)の該当者・予備軍を抽出して保健指導を実施したことで、生活習慣を改善するための機会を提供することができました。

事業名	事業費	検査項目等	受診者数	対象者
成人健康診査事業	4,664千円	成人健康診査(集団健診)	426人	30歳から39歳
		健康診査(個別健診)	247人	40歳以上の生活保護受給者
		保健指導	5人	受診者のうち保健指導該当者

(13) 骨粗しょう症予防事業

骨粗しょう症の予防検診・教室を実施し、早期発見とその予防法について、啓発活動を実施したことで、生活習慣を見直す機会を提供することができました。

事業名	事業費	検査項目等	受診者数	対象者
骨粗しょう症予防事業	1,747千円	骨密度測定	856人	40、45、50、55、60、65、70歳女性 健康まつりにおいては16歳以上の人

(14) 健康増進センター管理運営事業

健康増進センターの管理運営を行ったことで、市民の健康の維持・増進及び体力づくりを図ることができました。

事業名	事業費	概要
健康増進センター管理運営事業	174,361千円	開所日数 330日 入場人数 273,322人(1日平均 828人) 利用内訳 プール 150,773人 リフレッシュルーム 27,682人 トレーニングルーム 94,867人

(15) 健康増進センター施設改修事業

健康増進センターの施設設備の改修を行ったことで、老朽化対策を図ることができました。

事業名	事業費	概要
健康増進センター施設改修事業	46,694千円	冷温水機(R-1)冷却塔充填材交換工事 冷温水機(R-2)フルオーバーホール交換工事 チラー改修工事 屋上改修及び外壁補修工事 強制シャワーコントローラ交換工事 男子シャワー室床張り替え工事 正面駐車場通路段差補修工事

(16) 環境美化事業

市民の協力のもと、一斉清掃活動を実施したことで、きれいなまちづくりへの意識の高揚を図りました。
また、不法投棄物を発見、処理したことで、生活環境の向上に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
きれいなまちづくり運動事業	4,127千円	実施日 (春)平成28年5月29日 (秋)平成28年10月30日 参加団体数 (春)79団体 (秋)79団体 ごみの量 (春)33.25t (秋)26.65t 配布物 軍手 3,475ダース(春、秋分) ゴミ袋 42,560枚(春、秋分)
不法投棄物処理事業	2,990千円	不法投棄監視パトロール時発見地点数 108か所 不法投棄通報件数 545件

(17) 地球温暖化対策推進事業

雨水の再利用を促進するために雨水貯留槽設置費の一部を助成したことで、適正な水資源の循環を図るとともに、雨水の流出を抑制することができました。

事業名	事業費	概要
雨水貯留槽設置費補助事業	72千円	補助額 設置費用の1/2 上限(個人20,000円 管理組合100,000円) 補助件数 4件

(18) 再生可能エネルギー普及推進事業

環境への負荷が少ない太陽光発電システムを推進したことで、太陽光を利用した再生可能エネルギーの利用促進を図ることができました。

事業名	事業費	概要
太陽光発電普及推進事業	4,472千円	太陽光発電システム設置費補助金 1kW当たり 35,000円 上限(個人 100,000円 管理組合 500,000円) 補助件数 46件

(19) ごみ減量・リサイクル推進補助事業

資源物を回収する団体に地域リサイクル活動推進補助金を交付したことで、ごみの減量化及び再資源化の推進を図ることができました。

事業名	事業費	概要
ごみ減量・リサイクル推進補助事業	12,627千円	登録団体数 166団体(平成29年3月末現在) 補助額 7円/kg 回収実績 紙類 1,688,463kg 布類 108,393kg 金属類 52,550kg

(20) 可燃ごみ処理事業

クリーンセンターで発生する焼却灰等の放射性物質を測定したことで、市民の放射性物質汚染に対する不安を解消することができました。

事業名	事業費	概要
焼却灰等放射性物質測定事業	459千円	ごみ焼却処理施設で発生する焼却灰・飛灰の放射性物質測定(毎月1回) 不燃物の放射性物質測定(年1回)

(21) 資源ごみ処理事業

ごみの減量化及び資源化を目的としてごみの分別収集に努めたことで、資源ごみのリサイクル推進を図ることができました。

事業名	事業費	概要
資源ごみ収集運搬事業	197,203千円	収集回数 週1回 収集品目 プラスチック、びん、かん、ペットボトル、紙パック ダンボール、新聞、雑誌、布類 収集量 7,139,020kg

(22) ごみ処理施設建設事業

庁内検討会での検討や、建設コンサルタントの支援により、計画策定、各種調査業務を実施しました。

事業名	事業費	概要
ごみ処理施設整備計画策定事業	76,421 千円	ごみ焼却処理施設更新計画策定支援等の委託 業務内容 施設整備基本計画策定業務 新炉の作業工程、計画条件、施設・設備内容の検討 測量業務 敷地面積及び事業面積の測量 生活環境影響調査業務 生活環境の現況調査及び新炉稼働による予測分析 PFI等事業方式選定調査業務 民間事業者の活用を含め本市における最適な事業方式の検討 PFI等事業者選定アドバイザー業務(平成29年度まで継続) 入札等における事業者選定書類等の検討及び作成

(23) リサイクルプラザ運営事業

不要になった物のリサイクル講座・教室、ごみの減量や環境に関する講演事業等を開催したことで、3Rについての意識啓発を図ることができました。

事業名	事業費	概要
市民公開講座	323 千円	内容 布のリフォーム、布ぞうり作り、さき織り教室 固形石けん作り、こども講座、環境大学 等 全42回 参加者数 延べ 747人
リサイクルプラザ企画運営協議会	379 千円	内容 総会 1回、定例会 12回、検討会 11回 参加者数 延べ 369人

(24) リサイクル家具類販売事業

家庭で不要になった家具類を引取り、修理・再生して抽選販売したことで、ごみの減量や3Rについての意識啓発を図ることができました。

事業名	事業費	概要
リサイクル家具類収集展示販売事業	6,000 千円	家具収集 219件(429点) 家具持込 129件(189点) 家具販売 公開抽選会 12回 展示数 550点 販売数 497点 購入申込数 延べ 2,229件

第05款 労働費

(1) 内職相談事業

家庭外で働くことが困難な市民で内職を希望する人に対し、内職に関する相談及び内職あっせんを行うため、内職相談を実施したことで、18人に内職をあっせんすることができました。

事業名	事業費	概要
内職相談事業	710 千円	相談日 毎週火・金曜日 相談件数 187件 うち求職相談 181件 うち求人相談 6件

第06款 農林水産業費

(1) 市民農園事業

農地を借り上げ、市民農園として整備及び管理したことで、都市化の進む中で緑地として潤いのある環境づくりに資するとともに、市民が野菜等を栽培する場が提供でき、農業に対する理解を深めることができました。

事業名	事業費	概要
市民農園事業	4,917 千円	農園管理 8か所 594区画 既存農園整備工事 3,100㎡ 165区画

(2) 農業祭事業

農業祭を開催し、生産者間での農産物の品評をしたことで、農業技術や農産物の品質の改善が図られるとともに、農業者間や、消費者との交流を通して農業への理解を深めることができました。

事業名	事業費	概要
農業祭事業	900千円	内容 農産物品評会、短根人参品質改善増収共進会、表彰式典 農業情報の展示、都市間交流、農業団体模擬店等 来場者数 約6,000人

(3) 農業振興支援事業

農業生産高の中心的位置を占める短根人参・ほうれん草の出荷箱を購入した農業者に対して補助金を交付したことで、地場野菜の振興を図ることができました。

事業名	事業費	概要
地場野菜振興事業	1,654千円	補助対象 短根人参・ほうれん草の出荷箱 補助率 購入価格の1/4以内 補助件数 97件

第07款 商工費

(1) 中小企業融資支援事業

市内中小企業者に対し、事業資金の融資を行ったことで、商工業の振興及び経営の安定化を図ることができました。

事業名	事業費	概要
中小企業融資支援事業	106,368千円	貸付限度額 無担保無保証人特別資金融資 12,500,000円 中口融資 15,000,000円 (設備資金は20,000,000円) 融資件数 41件 融資実行額 213,700,000円

(2) 商工会支援事業

朝霞TMO構想認定推進事業者(商工会)に対し、構想事業実施に係る経費の一部を補助したことで、中心市街地の活性化を図ることができました。

事業名	事業費	概要
中小小売商業高度化事業構想推進事業	5,500千円	中小小売商業高度化事業構想推進事業費補助金 5,500,000円

(3) 商店会支援事業

商店会活動の運営を助成するため補助金を交付したことで、地域商業の活性化を推進することができました。

事業名	事業費	概要
商店街活性化推進事業	2,145千円	補助率 事業費の1/2(上限500,000円) 交付団体数 6団体 交付額 2,145,084円

(4) 個人住宅リフォーム資金補助事業

市内施工業者により個人住宅をリフォームする市民に対し、リフォーム資金を補助したことで、地域経済対策の一環として市内経済の活性化を促進することができました。

事業名	事業費	概要
個人住宅リフォーム資金補助事業	4,978千円	補助率 対象工事費(税抜)の5%(上限50,000円) 交付件数 122件 工事費総額 172,206,363円(税込)

(5) シティ・セールスイベント事業

ストリートライブを開催したことにより、「音楽のまち朝霞」を市内外にイメージ付けするとともに、冬のイベントとして、北朝霞どんぶり王選手権を開催したことで、地域経済の活性化を図ることができました。

事業名	事業費	概要
ストリートライブ事業	195 千円	出演者数 184組 観客数 1,079人
北朝霞どんぶり王選手権	510 千円	出店数 18店舗 来場者数 約25,000人

(6) 起業家育成支援事業

起業家育成相談や起業支援セミナーを開催したことで、本市で起業する人が増加し、産業活性化を促すことができました。

事業名	事業費	概要
起業家育成支援事業	1,795 千円	起業家育成相談 件数 38件 起業支援セミナー 実施回数 3回(参加者40人) 図書館ビジネス支援サービス事業 利用者数 327人

第08款 土木費

(1) 建築物耐震化促進事業

耐震診断や耐震改修を実施する市内の既存建築物所有者に対し、補助金を交付したことで、地震による既存建築物の倒壊などの被害を防ぐ等、安全な建築物の整備を促進することができました。

事業名	事業費	概要
建築物耐震化促進事業	710 千円	対象 市内にある建築確認を取得した昭和56年5月31日以前に着工した建築物 耐震診断は、原則市内にある建築士事務所の建築士が診断したもの 耐震改修は、原則市内の建設業者が施工したもの 対象者 建築物の所有者又は管理を行う団体(管理組合など) 補助件数 耐震診断補助件数 戸建住宅 3件(うち補助金割増件数 3件) 耐震改修補助件数 戸建住宅 1件(うち補助金割増件数 1件)

(2) 道路改良事業・歩道整備事業・道路舗装事業

地域の実情にあった道路改良、歩道設置及び舗装改修工事を実施したことで、歩行者等が安全で円滑な通行ができる区間を増加することができました。

事業名	事業費	着工年月日	完成年月日	概要
市道225号線の改良工事	10,380 千円	27.12.25	28.7.29	工事延長 99.0m 都市型側溝工 88.0m L形側溝 4.0m 路盤工 舗装工 476.0㎡
市道3号線の歩道築造工事	16,238 千円	28.11.16	29.3.16	工事延長 72.8m 幅員 2.0m 擁壁工 49.4m アスファルト舗装工 20.2㎡ 透水性舗装工 275.1㎡
市道9号線の舗装繕修工事	4,806 千円	28.12.8	29.2.22	工事延長 178.8m 幅員 2.90~3.00m 切削オーバーレイ工(厚さ 5cm) 566.0㎡ 区画線工 1式
市道1号線の舗装改修工事	12,827 千円	28.12.28	29.3.22	工事延長 216.7m 幅員 5.8~7.2m 切削オーバーレイ工(厚さ 5cm) 958.0㎡ 切削オーバーレイ工(厚さ 10cm) 547.0㎡

(3) 黒目川桜並木管理事業

黒目川花まつりにあわせて、提灯や灯籠などを設置したことで、黒目川沿いに彩りを加えることができました。また、黒目川沿いの広場5か所に健康遊具を設置したことで、市民の憩いと健康づくりの場を創出することができました。

事業名	事業費	概要
黒目川桜並木管理事業	15,226千円	提灯等設置箇所 新高橋～東上線架橋の黒目川左岸、右岸 ぶらぶらツリー設置 5基 前屈台設置 5基 ストレッチベンチ設置 5基 説明板 5基

(4) 落橋防止対策事業

志木市が実施した宮戸橋の耐震補強工事の費用の一部を負担したことで、通行する市民の安全を確保することができました。

事業名	事業費	概要
宮戸橋耐震補強工事負担事業	21,000千円	行政界に架かる宮戸橋の耐震補強工事を行うため、志木市との管理協定に基づき工事費用の1/2を負担

(5) 橋梁改修事業

東武東上線及び側道に架かる北朝霞陸橋の壁面改修工事を実施したことで、コンクリート片等の脱落を防止することができました。

事業名	事業費	着工年月日	完成年月日	概要
北朝霞陸橋改修工事	4,676千円	28.7.28	28.11.24	剥落防止工 42.0㎡
				断面修復工 2.1㎡
北朝霞陸橋改修工事 その2	22,495千円	28.11.28	29.3.13	剥落防止工 206.3㎡
				断面修復工 19.0㎡

(6) 市営住宅事業

住宅に困窮している低所得者、高齢者、また障害のある人等に対し、住宅を供給したことで、社会福祉の増進に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
市営住宅事業	55,429千円	市営仲町住宅(都市再生機構コンフォール東朝霞) 借上戸数 50戸(1DK27戸、2DK23戸)

(7) 都市計画総務事務事業

都市計画法に基づく都市計画に関する基礎調査を行ったことで、市の現状及び都市化の動向等についてのデータを把握することができました。また、都市計画道路(中央通線等)や基地跡地地区地区計画等の都市計画の変更の手續きに必要な調査等を行ったことで、現況把握及び図書の作成等を行うことができました。

事業名	事業費	概要
都市計画基礎調査及び都市計画決定等事業	15,017千円	都市計画基礎調査に関する業務委託 都市計画道路(中央通線等)及び基地跡地地区地区計画等の都市計画変更等に関する業務委託

(8) 根岸台五丁目土地区画整理推進事業

土地区画整理組合に対し補助金を支出したことで、根岸台五丁目土地区画整理事業の推進を図ることができました。

事業名	事業費	概要
根岸台五丁目土地区画整理推進事業	20,000千円	地区面積 11.6ha 事業期間 平成9年1月28日～平成31年3月31日

(9) 観音通線整備事業

観音通線は、国道254号から朝霞駅前に結節する幹線道路であり、朝霞第四中学校、朝霞第八小学校の通学路の安全確保のためにも早急な整備が求められているため、用地買収と建物補償を行うとともに、工事に着手したことで、事業の進捗を図ることができました。

事業名	事業費	概要
観音通線整備事業	353,128千円	延長 278m 幅員 16m 事業期間 平成26年9月3日～平成33年3月31日

(10) 駅東通線整備事業

駅東通線は、朝霞駅東口方面の交通アクセスを改善するための主要な道路であることから、用地交渉等を進めたことで、事業の進捗を図ることができました。

事業名	事業費	概要
駅東通線整備事業	1,494千円	延長 180m 幅員 20m 事業期間 平成20年6月3日～平成32年3月31日

(11) 公園施設改修事業

公園施設長寿命化計画に基づき、老朽化した遊具等を更新したことで、安全かつ安心して利用できる公園づくりを推進することができました。

事業名	事業費	概要
公園施設長寿命化対策事業	30,729千円	15公園、31基の遊具更新

(12) 基地跡地公園・シンボルロード整備事業

基地跡地公園・シンボルロード整備基本計画の見直しに着手したことで、先行整備を予定しているシンボルロード部分の整備基本計画(案)を作成することができました。

事業名	事業費	概要
基地跡地公園・シンボルロード整備基本計画策定事業	9,883千円	シンボルロード整備基本計画(案)の策定

(13) 基地跡地暫定利用事業

朝霞の森においてプレーパークを開催したことで、子どもたちが自由に遊べる環境をつくることができました。

事業名	事業費	概要
冒険遊び場づくり事業	2,490千円	プレーパーク開催日数 60日 参加者 延べ 9,321人(1日平均169人)

(14) 緑化推進事業

保護地区及び保護樹木の所有者への奨励金や、生け垣設置奨励補助金の交付を行ったことで、緑化の推進を図ることができました。

事業名	事業費	概要
緑化推進奨励事業	13,022千円	保護地区数 26地区 保護樹木本数 117本 生け垣設置奨励補助金交付件数 2件

(15) 市内循環バス運営事業

市内循環バスを運行したことで、路線バスが運行されていない地域に居住している人や通勤・通学者の交通手段の確保及び公共施設を利用する人の利便性向上を図ることができました。また、朝霞市内循環バス「わくわく号」の運行見直し方針に基づき運行見直しを行うための準備を進めることができました。

事業名	事業費	概要
市内循環バス運営事業	69,915千円	運行日数 363日 利用者数 400,273人 一日平均 1,103人

(16) 交通安全施設事業

道路区画線及び道路反射鏡などの設置工事や清掃並びに歩道橋の修繕や清掃を実施したことで、交通事故防止を図ることができました。

事業名	事業費	概要
交通安全施設事業	18,028 千円	道路区画線(中央線・外側線等表示) 延長 8,450.4m 面積 361.79㎡ 道路反射鏡 18基

(17) 道路安心・安全緊急改良事業

市内の危険な交差点などにカラー舗装などを実施したことで、交通安全対策を図ることができました。

事業名	事業費	概要
道路安心・安全緊急改良事業	2,795 千円	路面表示(文字表示、交差点マーク、カラー舗装等) 延長 920.4m 面積 306.56㎡ 実施箇所 22か所

第09款 消防費

(1) 消防団運営事業

消防団運営事業を実施したことで、消防団員の条例定数に対する充足率は99%と高いほか、消防ポンプ車や無線機等の消防団活動に支障をきたすことなく、維持管理することができました。

事業名	事業費	概要
消防団運営事業	1,802 千円	消防団員数 134人(平成28年4月1日現在) 新入団員被服、消防ポンプ車ホース分岐バルブ・媒介金具購入

(2) 消防団施設等整備事業

設計業務を完成させたことで、消防団本部を併設した消防団第5分団詰所の改築工事(平成29年度までの継続事業)の準備を進めることができました。

事業名	事業費	概要
消防団詰所改築事業	4,231 千円	改築工事の設計業務を実施

第10款 教育費

(1) ふれあい推進事業

中学校区における地域ぐるみの取組を行ったことで、学校・家庭・地域の交流をより深めることができました。

事業名	事業費	概要
ふれあい推進事業	1,232 千円	実施校 市内中学校区における5校(参加校は全小・中学校) 実施日 10月の土曜日 参加者数 約7,560人(昨年度比約260人増) 内容 市内各小・中学校を会場に、小・中学校、高校、大学、町内会、自治体など、地域から集まった参加者が各中学校区ごとに特色のある取組を行い、交流を深める。

(2) 特色ある学校づくり支援事業

児童・生徒の学習指導や生徒指導等の支援及び特色ある学校づくりを支援するために、地域人材等を有効に活用したことで、きめ細かな支援を図ることができました。

事業名	事業費	概要
あさか・スクールサポーター配置事業	17,953 千円	実施期間 平成28年4月7日～平成29年3月24日 配置者数 小・中学校15校に17人配置 内 容 児童・生徒に対するきめ細かな教育指導の充実を図るために担任の補助として教科指導に従事
小学校低学年補助教員配置事業	29,191 千円	実施期間 平成28年4月7日～平成29年3月24日 配置者数 小学校10校に27人配置 内 容 低学年児童の学校生活へのスムーズな移行を支援し、学習の基礎基本や規律ある態度を育成するために、学級担任を補助
小学校理科支援員配置事業	500 千円	実施期間 平成28年5月1日～平成29年3月7日 配置者数 小学校10校に5人配置(1人につき2校担当) 活動状況 10校の3～6年生で延べ600時間 内 容 観察・実験等の実施の支援、準備・後片付け、計画立案の支援や教材開発の支援及び理科授業の進め方等の提案・助言

(3) 教育相談事業

いじめ・不登校等、児童・生徒の諸問題に対応するため、各中学校にさわやか相談員及びサポート相談員を配置したことで、学校・家庭・地域社会との連携や相談活動の充実を図ることができました。

事業名	事業費	概要
さわやか相談員配置事業	9,128 千円	配置者数 中学校5校に1人ずつ配置 勤務時間 1日6時間 年間210日 内 容 いじめ・不登校への対応に関すること 児童・生徒への相談・援助に関すること 教職員との連携に関すること 学校・家庭・地域社会との連携に関すること
サポート相談員配置事業	8,399 千円	配置者数 中学校5校に11人配置 勤務時間 1日4時間程度 年間200日 内 容 児童・生徒とのふれあいや活動を通しての相談・援助 地域の巡回、情報収集等に関すること 学校、家庭、地域社会との連携に関すること
いじめ問題対策事業	139 千円	朝霞市いじめ問題対策連絡協議会(1回実施) 小・中学校におけるいじめ問題の未然防止、早期発見、早期対応を図る 朝霞市いじめ問題専門委員会(2回実施) 小・中学校におけるいじめ防止等の対策を実効的に行うとともに、法の規定に基づき、重大事態に係る事実関係を明確にするための調査及び報告を行う

(4) 日本語指導充実事業

帰国・外国人の児童・生徒が日本語を十分に理解し、支障なく日常生活を送ることができるよう、各学校からの要請に応じて、日本語の指導が必要な外国人児童・生徒に対して支援員を配置したことで、日本語の指導支援を図ることができました。

事業名	事業費	概要
日本語指導充実事業	1,820 千円	活動期間 学校長の計画のもとに、教育委員会が決定 活動時間 1日3時間、1週間に2日を限度とする 内 容 児童・生徒への日本語指導、学習指導等の通訳 児童・生徒の学級担任及び保護者に対する助言、援助

(5) 国際理解教育事業

国際化進展に伴う本市の英語及び国際理解教育充実のために、英語指導助手を市内の小・中学校に派遣し、英語活動を通して英語に親しませることで、児童の国際感覚及び生徒の実践的なコミュニケーション能力の育成を図ることができました。

事業名	事業費	概要
英語指導助手派遣事業	41,820 千円	派遣者数 小学校10校を5人の小学校専任外国人講師が訪問 中学校5校を5人の中学校英語指導助手が訪問 内 容 小学校外国語活動及び国際理解教育活動における指導支援 中学校英語の授業での担当教員とのチーム・ティーチング

(6) 特別支援教育事業

各小・中学校において、支援員を配置し活用したことで、通常学級における障害のある児童・生徒の学校生活の支援を図ることができました。

事業名	事業費	概要
通常学級における障害のある児童・生徒支援員活用事業	11,920 千円	実施校 小学校10校、中学校5校 実施回数 3,311回 内 容 通常学級における障害のある児童・生徒の介助及び支援

(7) 通学区域整備事業

朝霞市立中学校の自由選択制の概要と各中学校の特色ある学校づくりの内容をパンフレットで配布したことで、制度の周知及び中学校の特色の紹介に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
通学区域整備事業	116 千円	配布先 小学校6年生の保護者 他 作成部数 2,200部

(8) 小・中学校施設改修事業

老朽化した学校施設の改修や、点検により不具合のあった設備機器等の改修を行ったことで、児童・生徒が安全で安心な教育環境の中で学校活動を行うことができました。

事業名	事業費	概要
小学校施設改修工事	43,627 千円	実施件数 64件 ・校舎改修工事 36件 一 小EV巻上ロープ取替改修工事、三小塔屋屋上防水改修工事、他 ・体育施設整備工事 8件 三小体育館床改修工事、九小プール槽改修工事、他 ・屋外環境整備工事 20件 一 小門扉移設改修工事、七小昇降口床改修工事、他
中学校施設改修工事	23,047 千円	実施件数 51件 ・校舎改修工事 26件 二 中昇降口天井ボード改修工事、三・四中揚水ポンプ交換工事、他 ・体育施設整備工事 14件 四 中体育館消化栓配管改修工事、プールろ過機改修工事、他 ・屋外環境整備工事 11件 一 中正門排水整備工事、五中受水槽基礎クラック補修工事、他

(9) 小・中学校教育振興事業

小学校5年生及び中学校2年生(第五中学校は1年生)を対象とした林間学校における、バス借上料の全額を市が負担したことで、保護者の負担軽減を図ることができました。

事業名	事業費	概要
校外学習費用補助事業	19,493 千円	小学校10校 バス34台 行き先 長野県佐久市方面(朝霞第十小学校は福島県猪苗代町方面) 中学校 5校 バス30台 行き先 新潟県塩沢スキー場

(10) 小・中学校教材教具整備事業

小・中学校副読本などを無料配付したことで、効率的な授業を実施することができました。

事業名	事業費	概要
小・中学校副読本等無料配付事業	12,837千円	小学校3年生 社会科副読本「あさか」 小学校4年生 社会科副読本「朝霞」 小学校3年生 社会科白地図、色地図 小学校4年生 社会科白地図、色地図 小・中学校(全児童・生徒) 道徳副読本 中学校1年生 体育補助教材

(11) 小・中学校教育扶助事業

経済的理由によって就学困難と認められる児童・生徒の保護者に対し、就学に必要な費用を援助したことで、教育の機会均等に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
小・中学校教育扶助事業	88,551千円	小学校援助者数 795人 援助額計 47,693千円 中学校援助者数 420人 援助額計 40,858千円

(12) 学校環境衛生事業

市内すべての小・中学校のプールについて、放射性物質濃度測定を実施したことで、児童・生徒の安心・安全なプール指導に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
学校プール水の放射性物質濃度測定事業	113千円	放射性物質測定検査

(13) 学校給食調理業務委託事業

第五小学校自校給食室において、平成28年9月(2学期)から学校給食調理業務の一部について民間委託を実施したことで、効率的な給食運営を図るとともに今までと変わらない安心で安全な学校給食の提供をすることができました。

事業名	事業費	概要
第五小学校給食調理等業務委託事業	17,661千円	給食調理業務の一部業務(給食調理、洗浄等)を民間事業者へ委託 委託給食実施日数 120日

(14) 給食食材放射性物質測定事業

給食実施日等に1食分の食材の放射性物質測定及び根菜類等2品目程度の個別測定を行ったことで、児童・生徒に、より一層安全安心な学校給食を提供することができました。

事業名	事業費	概要
給食食材放射性物質測定事業	2,212千円	実施箇所 学校給食センター、第四、第五小学校自校給食室

(15) 生涯学習啓発推進事業

生涯学習を推進するため、情報誌の発行、生涯学習体験教室、市民企画講座の支援、子ども大学あさかななどを実施したことで、市民に対し広く生涯学習の提供を図ることができました。

事業名	事業費	概要
生涯学習ガイドブック「コンパス」の発行事業	522 千円	内 容 団体・サークル情報、講座・教室・催し物情報 学習支援制度、あさか学習おとどけ講座 生涯学習ボランティアバンク、施設ガイド 3,000部発行 概要版音声訳 CD11枚 作成
生涯学習ボランティアバンク活用推進事業	82 千円	実施期間 平成28年7月～平成29年1月 内 容 親子いけばな、日本の古典文学、パソコン入門 囲碁体験入門、薬膳料理、アロマセラピー入門 科学ワークショップ、書初め、太極気功 他 参加者数 775人
市民企画講座補助事業	273 千円	団体数 11団体 開催回数 48回 開催時間 104.5時間
子ども大学あさか実行委員会補助事業	700 千円	実施期間 平成28年5月21日～11月19日 定 員 70人 内 容 入学式、はてな学、生き方学、ふるさと学、学園祭 修了式等 全8回 参加者数 延べ 1,196人

(16) 学校開放講座開設事業

市内の小・中学校で講座を開設したことで、市民の身近な場における学習機会を提供することができました。

事業名	事業費	概要
学校開放講座開設事業	150 千円	講座数 小学校 2講座、中学校 1講座 内 容 バドミントン講座 2講座、K I N-B A L L 1講座 受講者数 延べ 196人

(17) 成人式事業

オーケストラ演奏を背景に進行する式典を実施するとともに、思い出となる記念誌を発行したことで、新成人を祝い、励ますことができました。

事業名	事業費	概要
成人式事業	1,655 千円	実施日 平成29年1月9日 対象者数 1,475人 出席者数 968人 出席率 65.6%

(18) 家庭教育推進事業

自主的な学習活動に対する補助金の交付、学習支援及び講演会を実施したことで、家庭教育の推進を図ることができました。

事業名	事業費	概要
家庭教育推進事業	1,817千円	家庭教育学級補助事業 対象 市内保育園、幼稚園、小・中学校PTA等主催の家庭教育学級 学級数 15学級 開催回数 73回 開催時間数 141時間 家庭教育学級事業補助事業 対象 社会教育関係団体主催又は市民によって構成される家庭教育学級 学級数 8学級 開催回数 22回 開催時間数 42時間 家庭教育学級合同講演会(平成28年11月5日) 内容 「子育てハッピーアドバイス～見逃さないで!子どもの心のSOS～」 講師 明橋 大二 氏(精神科医) 参加者数 428人

(19) 放課後子ども教室事業

子どもの居場所を確保したことで、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりに寄与することができました。

事業名	事業費	概要
放課後子ども教室事業	2,071千円	平成28年10月～平成29年3月(全12回) 対象者 市内在住の小学生 実施校 三小、四小、五小、七小、八小、十小 参加者数 延べ 1,541人

(20) 生涯学習計画策定事業

平成27年度に行った計画策定のための基礎データや委員の意見等を基にしたことで、「一人一人が心豊かにともに学び 生きるまち あさか」を基本理念とする第3次生涯学習計画を策定することができました。

事業名	事業費	概要
生涯学習計画策定事業	2,929千円	生涯学習計画の策定(平成27年度～28年度の2年間) 生涯学習計画(本編) 500部 生涯学習計画(概要版) 2,000部

(21) 埋蔵文化財調査保存事業

埋蔵文化財の資料整理を行い、調査報告書を刊行したことで、調査成果の公開・活用ができました。

事業名	事業費	概要
報告書作成業務	3,993千円	朝霞市埋蔵文化財発掘調査報告書 「北割・西原遺跡第10・11地点発掘調査報告書」 泉水山・富士谷遺跡第84地点出土資料実測

(22) 旧高橋家住宅管理運営事業

重要文化財「旧高橋家住宅」の管理運営を行うとともに、広く市民に公開し、体験学習などの活用事業を行ったことで、保存及び活用を図ることができました。

事業名	事業費	概要
旧高橋家住宅管理運営事業	8,042 千円	<p>開園日数 300日</p> <p>入園者数 延べ 14,161人(内訳：個人 10,511人・団体 3,650人)</p> <p>実施事業 体験学習 (七夕、じゃがいも掘り、まんじゅう作り、さつまいも掘り 手打ちうどん作り、お正月あそび、まゆだまづくり) どきどきツアー、ガイドツアー、年中行事、収穫祭 郷土芸能鑑賞教室(根岸野謡)、畑の活用(綿育て隊)</p>

(23) 博物館運営事業

第31回企画展を開催したことで、地域文化の向上や生涯学習の啓発に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
第31回企画展 「小さな銅鐸を追って ～銅鐸型土製品と 小銅鐸～」	3,647 千円	<p>実施期間 平成28年11月5日～12月11日</p> <p>展 示 朝霞市向山遺跡出土の小さくも希少な銅鐸形土製品にスポットを当て、青銅器や土器など関係資料とあわせて紹介し、朝霞から見た小さな銅鐸の時代を探った</p> <p>関連事業 講演会 「銅鐸とその模造品」 「関東の小銅鐸を考える ～小銅鐸の分布とその背景～」 考古学体験講座 「土器づくりに挑戦！」 「火おこしに挑戦！」 「鏡づくりに挑戦！」</p> <p>来館者数 5,101人</p>
テーマ展示 開館20周年記念事業 「あさか・しき・ にいぎ・わこう四市合同 丸沼芸術の森 コレクション展 ～アンドリュー・ ワイエスと ベン・シャーン の世界～」	548 千円	<p>実施期間 平成28年10月1日～10月23日</p> <p>展 示 開館20周年を迎えるにあたり、周知を図るための記念事業として実施 四市及び丸沼芸術の森の5会場で開催 丸沼芸術の森コレクションの中から厳選した優品を紹介</p> <p>関連事業 協定書締結式・オープニングセレモニー実施 ギャラリートーク</p> <p>来館者数 5,405人</p>

(24) 公民館運営事業

全館で39事業を実施したことで、生涯を通じた学習機会の場を提供できました。

事業名	事業費	概要
プラネタリウム番組 ソフト制作事業	3,888 千円	【中央公民館】 内 容 市制施行50周年を記念し、プログラムに市の歴史や風景を取り入れた新番組を制作
悠 ゆ う 大 学	154 千円	【中央公民館】 実施期間 平成28年10月6日～10月27日(全8日間・2コース) 内 容 健康&リフレッシュコース・教養コース 参加者数 延べ 299人
サイエンスキッズ	38 千円	【中央公民館】 実 施 日 平成28年7月23日(1日2回実施) 内 容 「ゼロハンテープでステンドグラスをつくろう ～偏光板で光のじっけん～」 参加者数 延べ 78人
こども天体教室	40 千円	【中央公民館】 実 施 日 平成28年7月28日・29日(2日間) 内 容 天体観測(火・土星ほか)、プラネタリウム観賞 参加者数 延べ 97人
生活教養講座	75 千円	【東朝霞公民館】 実施期間 平成28年6月1日～12月2日(6日間) 内 容 カルトナージュ風バスケット 心と体に働きかけるアロマセラピー 男性のための心と身体のヨガ 心身を整える骨盤体操 水墨で年賀状を描く 山の恵みで作るクリスマスツリー 参加者数 延べ 113人
レッツ・チャレンジ	21 千円	【西朝霞公民館】 実施期間 平成28年4月23日～12月3日(3日間) 内 容 ユニカールで大人も子どもも心身ともにリフレッシュ 楽しい理科体験～玉ころがし装置を作ってみよう～ クリスマスのかざり巻きずしと簡単デザート 参加者数 延べ 57人
生活教養講座	30 千円	【南朝霞公民館】 実施期間 平成28年7月13日～平成29年3月25日(4日間) 内 容 その話！振り込め詐欺かも？ 朝霞甘藷の講義と収穫 現代学生百人一首にみる現代の若者気質 参加者数 延べ 80人
わ ん ぱ く キ ッ ズ ラ ン ド	2 千円	【北朝霞公民館】 実施期間 平成28年5月28日～平成29年1月28日(5日間) 内 容 声掛けの勇氣 ～心のバリアフリーを考えよう～ ペルメール ～カードさしをつくろう～ エンドレスカレンダーを作ろう アドベントカレンダーでハッピークリスマス クラフトで作るじゃばらのカードケース 参加者数 延べ 76人

<p>コミュニケーション講座</p>	<p>55 千円</p>	<p>【内間木公民館】 実施期間 平成28年7月12日～12月9日(4日間) 内 容 ベジプロスの実演と試食 VS災害！学ぼう防災！！ 楽しいティータイムはいかが！ ～パテシエと作るスイーツ～ クリスマスのパン ～シュトレンとプチリース～ 参加者数 延べ 73人</p>
--------------------	--------------	--

(25) 北朝霞公民館施設改修事業

北朝霞公民館のトイレ配管の修繕を実施したことで、利用者の利便性向上に寄与することができました。

事業名	事業費	概要
北朝霞公民館 トイレ配管改修事業	4,865 千円	北朝霞公民館トイレ配管改修工事 工事期間 平成28年5月24日～7月29日

(26) 図書館・北朝霞分館運営事業

図書館資料の充実を目的として、図書、雑誌及び視聴覚資料の購入並びに相互貸借をしたことで、利用者に必要な資料を提供することができました。

事業名	事業費	概要
図書館資料の充実 (図書館)	20,106 千円	<p>平成28年度購入実績</p> <p>図書 10,444冊 雑誌 3,942冊 視聴覚資料 136点(CD91点、DVD45点) ※図書は公民館図書室を含む</p> <p>平成28年度末蔵書数</p> <p>図書(416,480冊) 一般書 268,536冊 紙芝居 3,538冊 児童書 132,815冊 雑誌 11,591冊 ※雑誌を除く図書は公民館図書室を含む</p> <p>視聴覚資料(10,020点) CD 7,718点 ビデオ 532点 LD 715点 16ミリ 79点 DVD 656点 音声録音図書 89点 カセット 231点</p> <p>平成28年度利用実績</p> <p>貸出人数 203,423人 貸出点数 672,622点 ※公民館図書室を含む</p>
図書館資料の充実 (北朝霞分館)	9,408 千円	<p>平成28年度購入実績</p> <p>図書 5,534冊 雑誌 1,670冊 視聴覚資料 90点(CD90点)</p> <p>平成28年度末蔵書数</p> <p>図書(119,506冊) 一般書 88,010冊 紙芝居 873冊 児童書 28,024冊 雑誌 2,599冊</p> <p>視聴覚資料(3,232点) CD 3,112点 音声録音図書 65点 カセット 55点</p> <p>平成28年度利用実績</p> <p>貸出人数 74,086人 貸出点数 264,786点</p>

(27) 総合体育館管理運営事業

総合体育館の管理運営を行ったことで、市民の生涯スポーツの推進と体力の向上を図ることができました。

事業名	事業費	概要
総合体育館 管理運営事業	45,046 千円	開館日数 349日 利用者数 218,958人(1日平均約627人) 内訳 団体 150,769人 個人 68,189人

(28) 公園体育施設管理運営事業

公園体育施設の管理運営を行ったことで、市民の生涯スポーツの推進と体力の向上を図ることができました。

事業名	事業費	概要
公園体育施設 管理運営事業	80,293 千円	対象施設 中央公園陸上競技場 他10施設 利用状況 中央公園陸上競技場 1,044件 130,237人 中央公園野球場 658件 77,117人

第12款 諸支出金

(1) 土地開発基金繰出事業

土地開発基金に対し、本年度は一般会計から28千円を繰り出し、平成28年度末の現在高は、3,050,597千円となりました。

(単位：千円)

区分	27年度末現在高	28年度中増	28年度中減	増減	28年度末現在高
土地	2,524,875	412,066	101,004	311,062	2,835,937
現金	525,694	101,032	412,066	△ 311,034	214,660
合計	3,050,569	513,098	513,070	28	3,050,597

